

# 令和4年度第1回 松戸市公共施設再編整備推進審議会

日時：令和4年6月27日（月）14:00～

形式：オンライン会議

## 会議次第

### 1. 開会

### 2. 議事

#### (1) 松戸市公共施設再編整備基本計画の進捗管理等について

【資料1-1】松戸市公共施設個別施設計画《概要版》

【資料1-2】松戸市公共施設個別施設計画

#### (2) 松戸市公共施設等総合管理計画の改訂について

【資料2】松戸市公共施設等総合管理計画の改訂について

#### (3) その他について

【資料3】小金原地域懇談会開催結果

【資料4】今年度スケジュール

### 3. 閉会

## 第1章 基本事項

### 目的

〇松戸市公共施設再編整備基本計画（平成31年4月策定）の具体的な実行計画として、施設ごとに更新や長寿命化などの実施方針を定め、再編整備や効率的・効果的な維持管理を計画的に実施することにより、市民や利用者への適切なサービス水準の確保と向上に努めてまいります。

### 計画の位置付け

〇上位計画である再編整備基本計画における公共施設の再編整備に係る基本的な考え方に基づき、個別施設毎の取組内容や時期等について定める計画です。

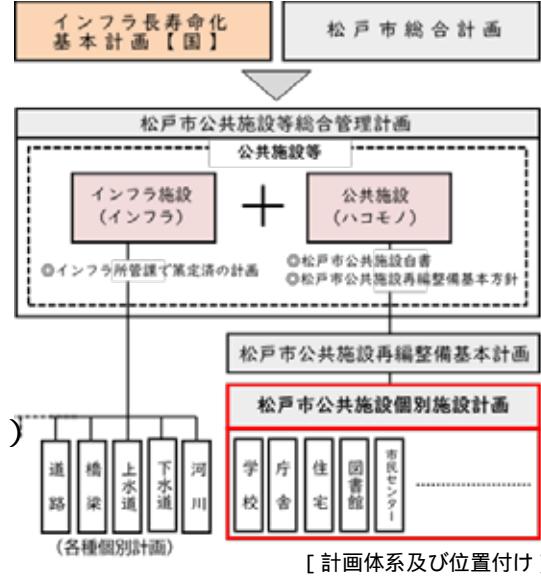
〇本計画は、国から策定することが求められている「個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）」として位置付けます。

### 計画期間

〇令和4年度（2022年度）～ 令和10年度（2028年度）  
上位計画である再編整備基本計画の第1期期間を令和元年度から令和10年度としていることから、令和元年度から令和3年度についても、実績等を反映しお示ししています。

### 対象施設

〇再編整備基本計画で対象とする410施設のうち、市が保有する377施設を対象とします。



## 第2章 再編整備に係る基本的な考え方

### 再編整備の基本方針

公共施設総量の適正化    公共施設の適正配置    新たな施設整備    有効なストック活用

### 施設評価の考え方

〔基礎データの整理〕  
・公共施設カルテ  
・地域別データ

〔基礎評価〕  
・建物性能  
・施設機能  
・財務

〔総合評価〕  
・施策上の必要性  
・代替可能性  
・配置状況  
・将来コスト  
・再編整備基本計画での位置づけ

〇施設評価をもとに、各施設の今後の方向性を検討します。

### 人口の見通し

〇個別施設計画の第1期期間の人口は、ほぼ横ばいに推移し、少子高齢化は進展するものの総人口は50万人に達すると見込んでいます。

### 長寿命化の考え方

〇長寿命化を実施することにより、財政負担の平準化を図り、公共施設に求められる機能や性能を確保してまいります。

〇長寿命化では、施設をより長期に渡って使用することを基本として、施設の構造、使用年数、改修状況及び周辺施設の状況等を考慮しながら長寿命化に向けた改修を行います。

### 概算費用（見込み）

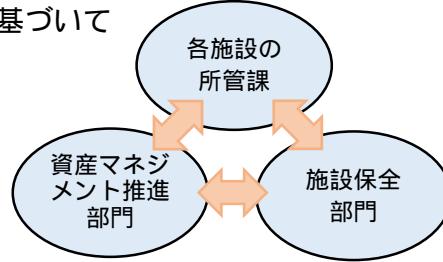
〇第1期期間内に実施を予定している更新や改修などの概算費用見込額は、約682億円です。病院施設を除くと約669億円

## 第3章 個別施設計画の推進

### 推進体制

〇再編整備に必要な個別施設の実施事業等は、本計画に基づいて各施設の所管課が中心となって実施します。

〇資産マネジメント推進部門は、本計画に係る企画調整や進捗把握、公共施設カルテ等のデータ管理、情報収集等について、市長事務部局の関連部門や教育委員会事務局等と連携して全体の進捗管理を行います。

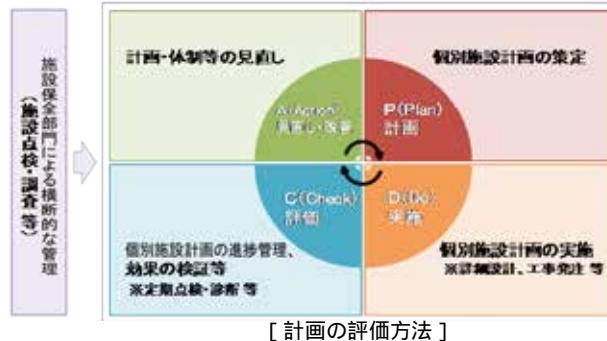


### 進捗管理

〇施設ごとに進捗状況を確認し、各施設の所管課においてPDCAサイクルによる進捗管理を実施します。

〇庁内横断的に情報共有及び調整を図りながら、実施内容や達成度について評価します。

〇計画の進捗状況等を踏まえて、適宜計画の見直しを行います。



## 第4章 個別施設の再編整備計画

〇個別施設の取組内容を施設類型（中分類）ごとに作成します。

個別施設の再編整備計画

大分類: \_\_\_\_\_ 中分類: \_\_\_\_\_

【施設の現状及び課題】  
施設中分類ごとの現状の特徴及び課題について示しています。

【施設類型別基本方針】  
基本計画で掲げる個別基本方針及び取組の方向性に基づいて、施設中分類ごとの基本的な方針について示しています。

施設番号	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	構造	第1期 (R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署
						第1期期間 (R1~R10) に検討・実施する施設については、当該期間に予定している取組・事業内容を示しています。実施済みの取組はその旨記載しています。	

複合施設の場合、延床面積は複合化している施設ごとに按分して算出しています。

【入居している施設の計画に従う施設】

施設番号	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	構造	担当部署	施設番号	入居している施設 施設名称

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	構造	担当部署

複合施設等で入居している施設の再編整備計画に従って再編等を検討する施設や第2期以降に検討・実施する施設については、基本的な施設情報のみを示しています。

# 松戸市公共施設個別施設計画

令和4年3月

松 戸 市

# 目次

第1章 基本事項	- 1 -
1. 計画の背景と目的	- 1 -
2. 計画の位置付け	- 2 -
3. 計画期間	- 3 -
4. 対象施設	- 4 -
第2章 再編整備に係る基本的な考え方	- 5 -
1. 再編整備の基本方針	- 5 -
2. 再編整備の手法	- 5 -
3. 個別施設の再編整備に係る基本的な考え方	- 6 -
4. 施設の状況	- 9 -
5. 人口の見通し	- 9 -
6. 長寿命化の基本的な考え方	- 10 -
7. 概算費用（見込み）	- 11 -
第3章 個別施設計画の推進	- 13 -
1. 推進方策	- 13 -
2. 計画の実施	- 14 -
3. 進捗管理	- 15 -
第4章 個別施設の再編整備計画	- 16 -
1. 個別施設の再編整備計画の趣旨	- 16 -
2. 計画の見方	- 16 -
<b>【個別施設の再編整備計画】</b>	
(1) 本庁舎	- 17 -
(2) 支所	- 18 -
(3) 消防施設	- 19 -
(4) その他行政サービス施設	- 23 -
(5) 市民センター	- 24 -
(6) その他集会施設	- 26 -
(7) 図書館	- 27 -
(8) 社会教育施設	- 29 -
(9) ホール・劇場	- 30 -
(10) 博物館等	- 31 -
(11) 小学校	- 32 -
(12) 中学校	- 36 -
(13) 高等学校	- 38 -
(14) その他教育施設	- 39 -
(15) 放課後児童クラブ	- 40 -
(16) 保育所	- 43 -
(17) その他児童施設	- 45 -
(18) 高齢者対象施設	- 47 -
(19) 身体障害者対象施設	- 48 -
(20) 病院施設	- 49 -
(21) 保健センター	- 50 -
(22) 体育館等	- 51 -
(23) 競技場、球場	- 52 -
(24) プール	- 53 -
(25) 公園管理施設等	- 54 -
(26) 市営住宅	- 55 -
(27) クリーンセンター	- 57 -
(28) 資源リサイクルセンター	- 58 -
(29) 処分場	- 59 -
(30) 自転車駐車場	- 60 -
(31) 自動車駐車場	- 62 -
(32) 斎場等	- 63 -
(33) その他	- 64 -

# 第1章 基本事項

## 1. 計画の背景と目的

松戸市（以下、「本市」という。）では、多くの公共施設が整備後 30 年以上経過している中で、少子高齢化による年齢構成の変化や市民ニーズの多様化により、施設に求められる役割も変化してきています。また、これらの施設の老朽化が進み、今後、建物や設備の大規模改修や建替えが集中的に発生した場合には本市財政への影響も懸念されているところです。

このような状況から、本市では、公共施設の再編整備を重点施策と位置付け、公共施設の最適化に向けた取組をスタートさせ、平成 26 年 3 月には「松戸市公共施設白書（以下、「公共施設白書」という。）」を公表するとともに、平成 27 年 7 月には「松戸市公共施設再編整備基本方針（以下、「再編整備基本方針」という。）」を策定し、市民の皆様へ公共施設を巡る現状と課題等について情報共有を図っています。

平成 29 年 3 月には「松戸市公共施設等総合管理計画（以下、「公共施設等総合管理計画」という。）」を策定し、公共施設等の全体を把握するとともに、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、将来的な財政負担の縮減と平準化を図り、最適な配置を実現することとしています。

また、平成 31 年 4 月には「松戸市公共施設再編整備基本計画（以下、「再編整備基本計画」という。）」を策定し、公共施設の再編整備は将来に向けたまちづくりの礎であるという認識のもと、公共施設の計画的かつ戦略的な再編整備に係る短期・中長期的な方向性や取組内容を横断的に定めたところです。

上記を踏まえ、今後も安定した公共施設サービスの提供をするとともに、次世代に安心・安全な公共施設を引き継ぐため、施設ごとの具体的な対応方針を定める「松戸市公共施設個別施設計画（以下、「本計画」という。）」を策定することとしました。

本計画では、再編整備基本計画の具体的な実行計画として、施設ごとに更新や長寿命化などの実施方針を定め、再編整備や効率的・効果的な維持管理を計画的に実施し、市民や利用者の皆様への適切なサービス水準の確保と向上に努めてまいります。

## 2. 計画の位置付け

本計画は、上位計画である再編整備基本計画における公共施設の再編整備に係る基本的な考え方に基づき、個別施設ごとの取組内容や時期等について定める計画です。

また、本計画は、「インフラ長寿命化基本計画」（平成 25 年 11 月 インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議）において策定することが求められている「個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）」として位置付けます。

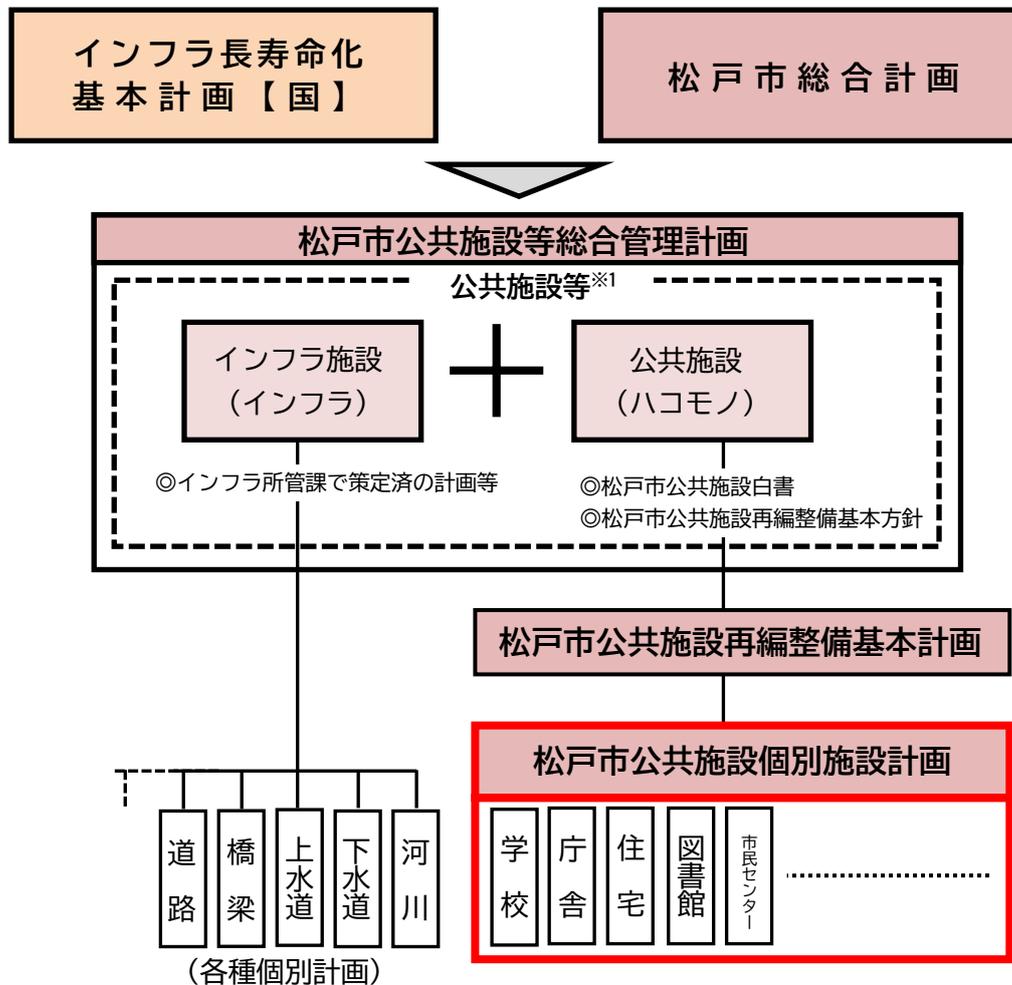


図 1-1 計画体系及び位置付け

※1：公共施設等：公共施設、公用施設その他の当該地方公共団体が所有する建築物その他工作物をいいます。具体的には、いわゆるハコモノの他、道路、橋りょう等の土木構造物、公営企業の施設（上水道、下水道等）等も含む包括的な概念です。

### 3. 計画期間

本計画は、令和4年度（2022年度）から令和10年度（2028年度）までの7年間で計画期間として定めます。

ただし、上位計画である再編整備基本計画の第1期期間を令和元年度（2019年度）から令和10年度（2028年度）までの10年間としていることから、令和元年度（2019年度）から令和3年度（2021年度）までについても、実績等を基に反映させたいうでお示ししています。

なお、社会情勢の変化や本計画の進捗状況等を踏まえて、適宜見直しを行います。

また、第2期以降、計画的に本計画を策定していきます。

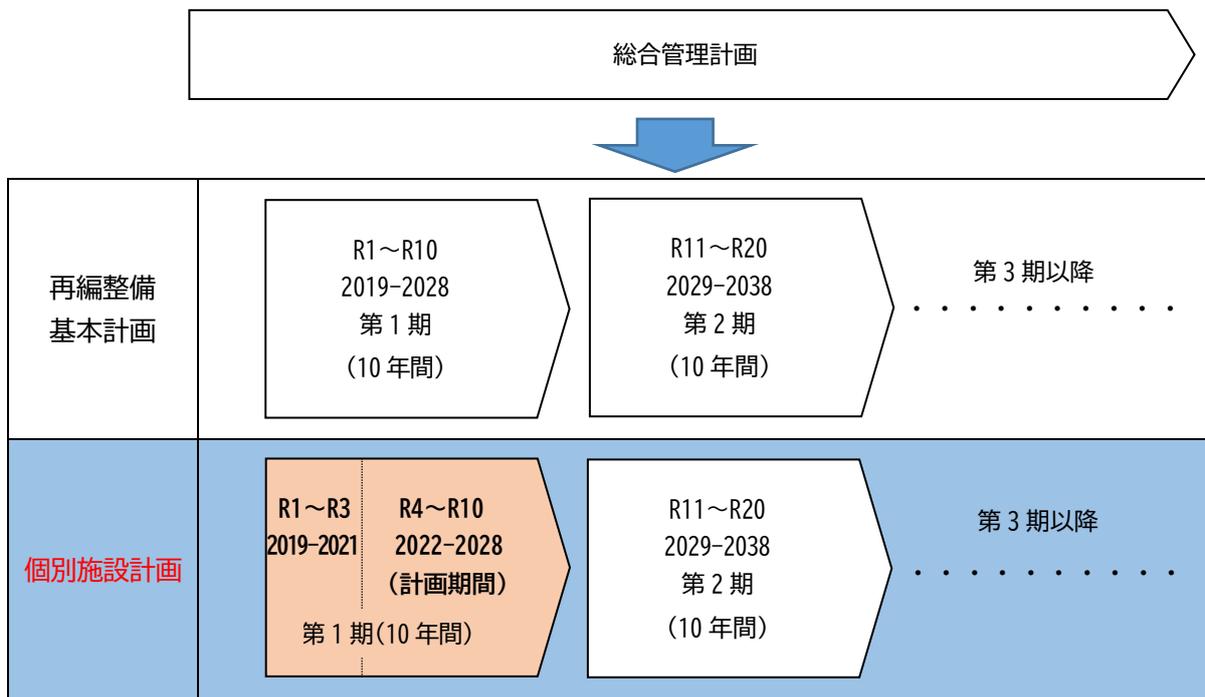


図 1-2 計画期間

#### 4. 対象施設

本計画は、再編整備基本計画で対象とする 410 施設のうち、市が保有する、以下の 377 施設（区分所有を除く）を対象とします。

なお、個別施設の再編整備計画は、再編整備基本計画における施設類型（中分類）ごとに作成します。

表 1-1 対象施設一覧

（平成 30 年 10 月 31 日現在）

大分類	中分類	施設数	延床面積 (㎡)	対象施設		主な施設
				施設数	延床面積	
行政サービス	本庁舎	6	28,721.06	2	28,721.06	市庁舎
	支所	9	3,255.76	5	1,882.90	支所
	消防施設	54	19,732.91	54	19,732.91	消防署、消防センター等
	その他行政サービス施設	8	12,967.46	6	7,468.46	勤労会館、男女共同参画センター等
集会	市民センター	17	19,030.05	16	17,612.05	市民センター
	その他集会施設	2	3,313.25	2	3,313.25	まつど市民活動サポートセンター等
文化	図書館	21	5,071.97	20	4,893.97	図書館、子ども読書推進センター
	社会教育施設	5	5,946.18	4	3,936.45	公民館、青少年会館等
	ホール・劇場	3	37,245.59	3	37,245.59	市民会館、市民劇場、文化会館
	博物館等	5	7,073.83	5	7,073.83	博物館、戸定邸等
教育	小学校	45	304,378.08	45	304,378.08	小学校
	中学校	20	177,569.11	20	177,569.11	中学校
	高等学校	1	16,513.08	1	16,513.08	高等学校
	その他教育施設	2	6,434.00	2	6,434.00	旧古ヶ崎南小学校等
児童	放課後児童クラブ	45	4,978.84	44	4,978.84	放課後児童クラブ
	保育所	17	14,855.56	16	13,745.32	保育所
	その他児童施設	20	1,806.77	11	1,176.95	常盤平児童福祉館、おやこ DE 広場等
福祉	高齢者対象施設	7	4,484.01	6	4,390.12	老人福祉センター等
	身体障害者対象施設	3	8,033.13	3	8,033.13	こども発達センター等
保健・医療	病院施設	11	68,296.50	10	68,296.50	市立総合医療センター等
	保健センター	4	6,087.00	3	4,975.66	中央保健福祉センター等
スポーツ	体育館等	8	30,191.20	8	30,191.20	運動公園体育館等
	競技場、球場	3	3,759.61	3	3,759.61	運動公園競技場等
	プール	2	1,967.48	2	1,967.48	運動公園プール等
公園	公園管理施設等	12	3,168.76	12	3,168.76	21世紀の森と広場（パークセンター）等
住宅	市営住宅	23	99,845.03	17	84,254.59	市営住宅
環境	クリーンセンター	5	43,904.46	5	43,904.46	クリーンセンター
	資源リサイクルセンター	2	1,660.30	2	1,660.30	資源リサイクルセンター等
	処分場	1	96.46	1	96.46	日暮最終処分場
その他	自転車駐車場	19	13,179.63	19	13,179.63	自転車駐車場
	自動車駐車場	1	7,226.40	1	7,226.40	松戸駅西口地下駐車場
	斎場等	5	4,416.99	5	4,416.99	斎場、白井聖地公園管理事務所等
	その他	24	10,623.84	24	10,623.84	集会所、公衆便所等
公共施設全体		410	975,834.30	377	946,820.98	

※延床面積は行政財産、普通財産の面積を示します。

※複合施設で施設専有の延床面積が把握できない場合は、建物を所管している施設の延床面積に計上しています。（例：おやこ DE 広場ゆうまつどは建物を所管している男女共同参画センターの延床面積に計上）

※本庁舎の延床面積については、区分所有や民間施設を利用している 5,199.96 ㎡を含みます。

## 第2章 再編整備に係る基本的な考え方

### 1. 再編整備の基本方針

公共施設の再編整備を進めていくため、公共施設等総合管理計画及び再編整備基本計画に基づき、公共施設の再編整備に向けた取組について、以下の4点を基本方針として掲げます。

#### 【再編整備の基本方針】※再編整備基本計画より

##### ① 公共施設総量の適正化

将来的な人口動向に配慮し、公共施設の利便性を高めつつ、公共施設の延床面積の5割以上を占める教育施設の適正規模化や多機能化等により、総量の最適化を図ります。

##### ② 公共施設の適正配置

既存公共施設は、建物性能や施設機能等に注目するだけでなく、コミュニティや人口構成など地域性も考慮し、地域ごとの公共施設の適正量と機能を見極めた上で、適正配置を図ります。

##### ③ 新たな施設整備

新規の施設は、既存施設の有効活用や民間施設の活用等の検討も行った上で、新たな政策課題や地域別の人口動向等から必要と認められる場合には整備を行います。

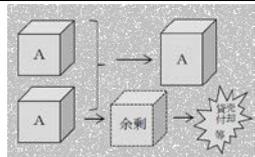
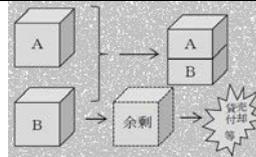
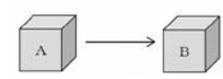
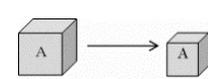
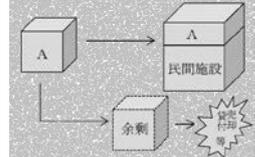
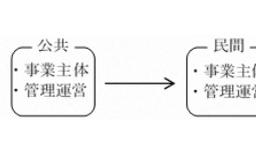
##### ④ 有効なストック活用

公共施設の再編整備により生じた余剰資産は、他の用途への活用を検討した上で、今後利用見込みのない建物・用地は、良好なコミュニティの維持に配慮した貸付け・売却などを実施し、有効活用を図ります。

### 2. 再編整備の手法

再編整備の具体的な取組としては、下表に示した主な手法を検討・実施します。

表 2-1 再編整備の主な手法

集約	複合
 <p>同一用途の複数施設を統合し、一体の施設として整備する。</p>	 <p>異なる用途の公共施設を統合し、これらの施設の機能を有した複合施設を整備する。</p>
転用	減築
 <p>既存の公共施設を改修し、他の施設として整備する。</p>	 <p>建替えや改修時に、面積を減らして整備する。</p>
民間施設の活用	管理運営方法や事業手法の検討
 <p>民間が整備した施設に公共が賃料を払ってテナントとして入居する。</p>	 <p>既存施設の管理運営方法の変更やPFI等を活用した事業手法を導入する。</p>

### 3. 個別施設の再編整備に係る基本的な考え方

#### (1) 施設評価の考え方

##### 1) 施設評価の方法

施設評価に当たっては、施設カルテ及び地域別データのとりまとめを行うことで公共施設に係る基礎的なデータを整理します。

続いて、整理した基礎データをもとに施設評価を行います。施設評価は基礎評価と総合評価の2段階によって実施します。

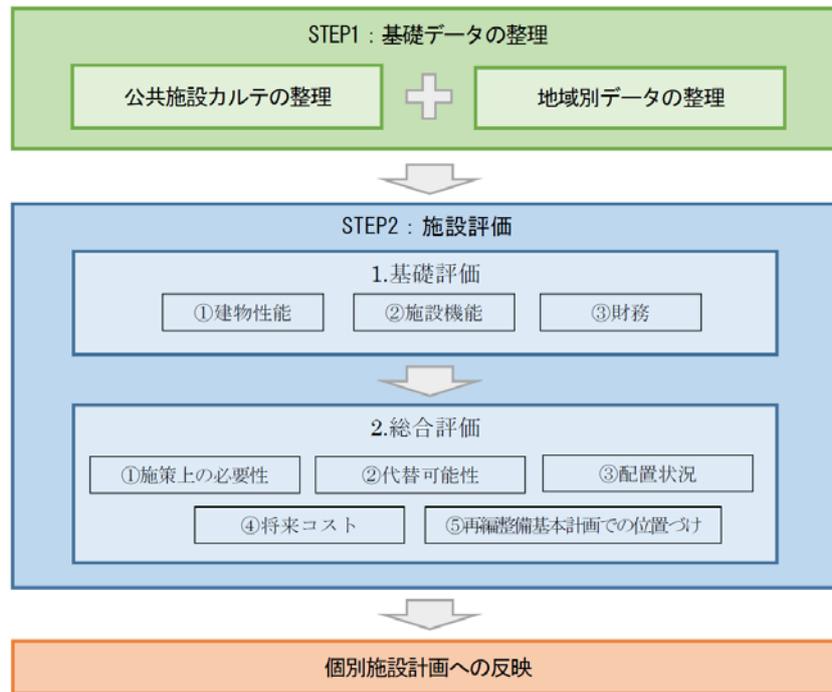


図 2-1 施設評価のフロー

##### 2) 基礎評価の方法

公共施設カルテの基礎データをもとに、ハード評価（建物性能）とソフト評価（施設機能・財務）の2点から定量的な評価を行います。

基礎評価結果について、レーダーチャート図及びポートフォリオ図による分析を行うことで、再編整備の方向性を検討する上での判断材料とします。

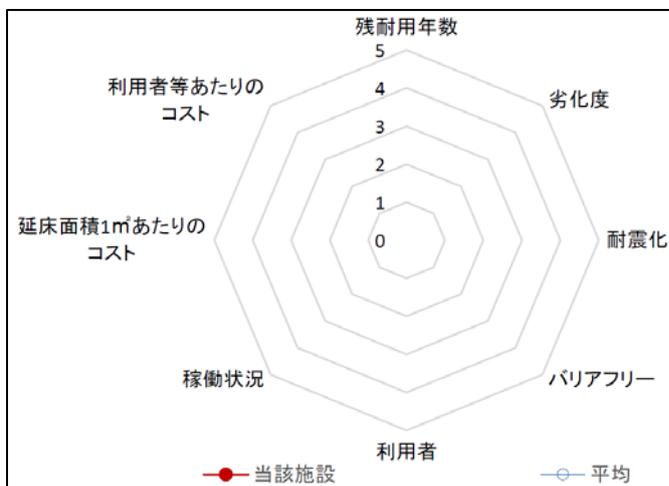


図 2-2 レーダーチャート図

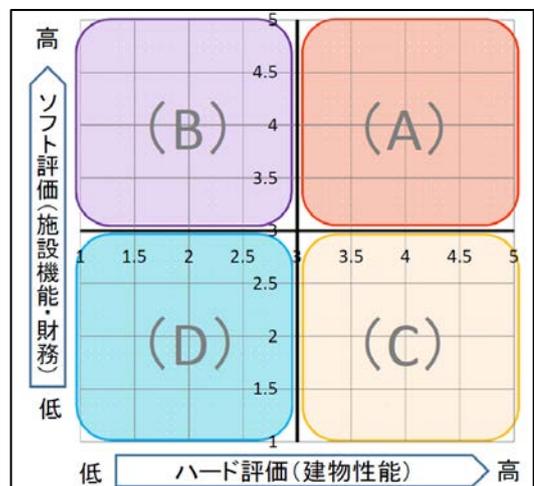


図 2-3 ポートフォリオ図

表 2-2 基礎評価の方法

評価結果	再編整備の方向性
A ハード評価：高 ソフト評価：高	≪建物性能、施設機能等ともに良好な施設≫ ・維持・活用を基本とする。 ・集約化・複合化の受け入れ対象として検討する。
B ハード評価：低 ソフト評価：高	≪施設機能等は良好な状態であるが、建物性能で老朽化が進行している施設≫ ・施設サービスは良好な状態であり維持する。 ・建替えの場合は、複合化や民間施設の活用等、機能移転を検討する。
C ハード評価：高 ソフト評価：低	≪建物性能は良好な状態であるが施設機能等に課題がある施設≫ ・転用や民間活用等による管理運営の効率化を検討する。 ・転用後の集約化・複合化の受け入れ対象として検討する。 ・民営化や施設貸付等を検討する。
D ハード評価：低 ソフト評価：低	≪建物性能、施設機能等ともに課題のある施設≫ ・他の施設への集約、複合化を優先的に検討する。 ・施設廃止や売却を検討する。 ・建替えの場合は、事業を見直し必要な面積で建替える。

### 3) 総合評価の方法

総合評価は、地域や政策上の課題等、数値化が難しい定性的な要素についても考慮し、総合的な観点から評価を行います。

総合評価では、基礎評価結果をもとに、下表に示す評価項目及び評価の視点に基づき、各施設の今後の方向性を検討します。

表 2-3 総合評価の方法

評価項目	評価の視点
① 施策上の必要性	・施設の設定目的が適切に達成されているか ・公共サービスの需要見込みや住民ニーズの変化に適合しているか
② 代替可能性	・民間参入の可能性
③ 配置状況	・周辺類似施設 ・地域の特性 ・交通アクセス
④ 将来コスト	・将来に係る施設の更新費・大規模修繕費等の見通し
⑤ 再編整備基本計画での位置付け	・再編整備基本計画の全体行程表における「個別基本方針」や「マネジメントの方向性」等による位置付け

※学校施設については、棟ごとに築年数や劣化度など状況の違いが見られることから、棟ごとに方向性の検討を行います。

## (2) 施設の優先順位の考え方

利用者の安全安心を確保することを第一に考え、施設の長寿命化や更新等を行う際は、施設評価をもとに優先順位を付けて進めていきます。

## (3) 計画的な保全の推進

施設評価を踏まえ、継続利用が適当とする施設については、計画的な保全を推進し、長寿命化を進めていきます。

## (4) 施設の更新

施設の更新に当たっては、施設評価の方向性をもとに施設の要否や再編整備の手法について検討します。

また、他施設の有効活用により対応できる施設については、更新せずに他施設の共同利用や余剰スペースの活用を検討します。

## (5) 施設の運営

施設の運営に当たっては、現状の運営手法が最適であるか確認するとともに効率的な手法の導入についても検討し、コストの削減とともに、サービス向上に努めていきます。

## (6) 施設の再配置

施設の再配置は、利用者や人口構成など地域性を考慮して施設配置を検討します。

#### 4. 施設の状況

本市の公共施設のうち7割以上の施設は、整備後30年以上を経過し、老朽化が進んでおり、今後、施設の更新等に係る経費が集中的に発生すると見込まれています。また、耐震化やバリアフリー化されていない施設もあるため、改修や建替えへの適切な対応が必要です。

本市の公共施設は、「市域全域を対象とした施設」と「対象地域を意識して地域別に配置した施設」に分類され、それぞれの特性を踏まえた配置となっています。市内各地域に配置された小学校と中学校は、「地域別に配置した施設」の合計延床面積の大半を占めていることから、今後の人口構成等を鑑み、地域拠点としての建物の有効活用が必要です。

#### 5. 人口の見通し

本市では、これまで人口規模を維持するための総合戦略を強力に推進してきました。これにより将来人口の展望では、第1期期間（令和元年度（2019年度）～令和10年度（2028年度））中の本市の人口は、ほぼ横ばいに推移し、少子高齢化は進展するものの総人口は50万人に達すると見込んでいます。

また、第1期期間における年齢構成では、年少人口（約0.5万人減）と生産年齢人口（0.4万人減）合わせて0.9万人が減少する一方で、老年人口は1.8万人の増加が見込まれます。

表 2-4 年齢区分別人口推計

	基準年	第 1 期					
	令和元年度 (2019年)	令和5年度 (2023年)			令和10年度 (2028年)		
	人口	人口	増減率	構成比	人口	増減率	構成比
総人口	498,367	503,740	1.1%	100.0%	507,765	1.9%	100.0%
内 年少人口 (0～14歳)	58,362	54,982	-5.8%	10.9%	53,755	-7.9%	10.6%
内 生産年齢人口 (15～64歳)	312,842	309,027	-1.2%	61.3%	308,659	-1.3%	60.8%
内 老年人口 (65歳～)	127,163	139,731	9.9%	27.7%	145,351	14.3%	28.6%

※各年における増減率は、基準年に対する割合を示しています。

※将来人口の展望に当たっては、松戸市人口ビジョンでの将来人口の展望の流れを踏襲しつつ、今後の「出生率」「転入数」「若年層の移動率」の3項目について、松戸市の自然動態・社会動態を反映して試算しています。

## 6. 長寿命化の基本的な考え方

### (1) 老朽化した施設の長寿命化への展開

公共施設等総合管理計画では、公共施設の長寿命化の実施方針で「適切な長寿命化策を検討し、建替え時期の延伸を図る。」としています。

長寿命化の目的は、財政負担の平準化を図り、公共施設に求められる機能や性能を確保することです。今後は、施設をより長期に渡って使用することを基本として、施設の構造、使用年数、改修状況及び周辺施設の状況等を考慮しながら長寿命化に向けた改修を行います。

長寿命化に向けた改修では、建築物を構成する各種部位を修繕するだけでなく、耐久性を高めることに加え、省エネルギー化やバリアフリー化等の社会的要求水準の高まりにも対応していきます。

学校や市営住宅などの長寿命化計画を策定している施設については、それぞれの計画によるものとします。

### (2) 対象とする施設

長寿命化の対象とする施設は、原則、1981年（昭和56年）の新耐震基準以後に建築された施設とします。ただし、新耐震基準より前に建築された施設であっても、耐震性が確保されている施設で構造躯体の健全性が確認された施設は、長寿命化の対象とします。

### (3) 目標使用年数の設定

長寿命化とは、老朽化した建築物の耐用年数を延ばすことをいいます。これまで鉄筋コンクリート造などの建物の耐用年数は60年としていましたが、今後、長寿命化対策を実施する建築物については、「建築物の耐久計画に関する考え方」（（社）日本建築学会）を参考に目標使用年数を80年以上に設定します。

表 2-5 目標使用年数の設定

構 造	耐用年数	目標使用年数 (長寿命化対策を実施する施設)
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造 鉄骨造	60年	80年以上

### (4) コストマネジメントの推進

適切な長寿命化対策を実施し、建物の耐用年数を延伸させることにより、更新等にかかる費用を抑制していきます。そのため、施設の長寿命化に向けた改修が同じ時期に集中することが予測されることから、実施時期を分散化することで財政負担の平準化を図ります。

### (5) 実施の体制

公共施設の長寿命化は、再編整備基本計画及び本計画に基づき資産マネジメント推進部門、各施設の所管課及び施設保全部門が、それぞれの役割に応じて点検結果や診断結果、運営の状態等を把握し、公共施設カルテ等により一元化された情報をもとに実施内容及び実施時期を決定します。

## 7. 概算費用（見込み）

### (1) 第1期期間内の概算費用

第1期期間（令和元年度（2019年度）～令和10年度（2028年度））に実施を予定している更新や改修などの概算費用（見込み）を中分類ごとに示しています。

概算費用については、過去の実績等を参考に算出しています。

表 2-6 第1期期間内の概算費用

単位：千円

大分類	中分類	第1期事業費	
		合計	一般財源充当額合計
行政サービス	本庁舎	18,200,000	0
	支所	514,052	133,652
	消防施設	2,326,350	584,950
	その他行政サービス施設	74,613	25,213
集 会	市民センター	1,584,564	393,638
	その他集会施設	520,258	130,158
文 化	図書館	4,470,522	454,614
	社会教育施設	615,947	154,347
	ホール・劇場	4,981,603	845,780
	博物館等	1,799,314	367,614
教 育	小学校	11,023,793	761,473
	中学校	3,850,873	450,615
	高等学校	204,039	82,739
	その他教育施設	0	0
児 童	放課後児童クラブ	392,709	62,742
	保育所	310,765	78,065
	その他児童施設	0	0
福 祉	高齢者対象施設	334,002	83,602
	身体障害者対象施設	282,203	75,203
保健・医療	病院施設	1,280,850	3
	保健センター	44,750	11,250
スポーツ	体育館等	581,531	148,308
	競技場、球場	1,155,380	334,740
	プール	179,714	45,014
公 園	公園管理施設等	115,153	29,053
住 宅	市営住宅	3,404,721	1,726
環 境	クリーンセンター	2,887,210	624,838
	資源リサイクルセンター	4,312,784	530,589
	処分場	0	0
その他	自転車駐車場	281,675	76,575
	自動車駐車場	310,451	0
	斎場等	568,367	142,893
	その他	1,579,643	403,757
公共施設全体		68,187,836	7,033,151

※概算費用の算出に当たり、事業実施済みの令和元・2年度は実績をもとにしています。

※個々の施設の細かな状況を反映したものではないことから、実際にかかる費用とは異なります。

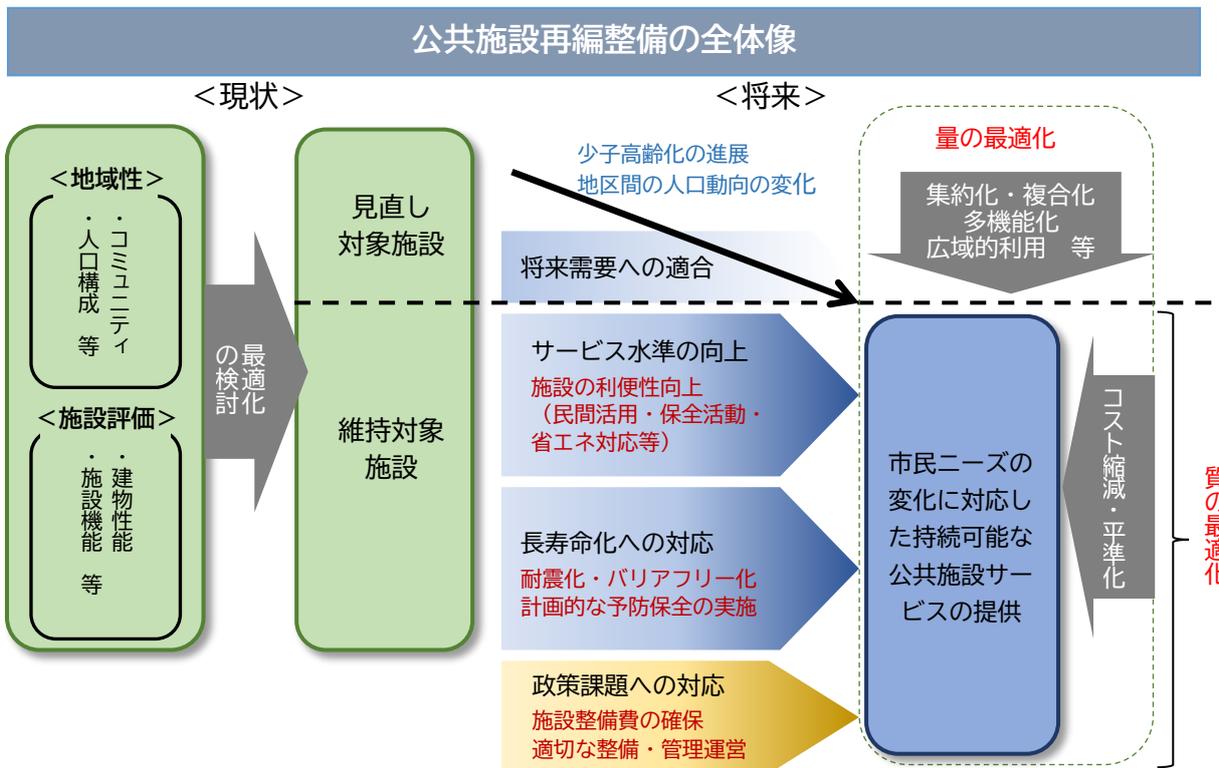


図 2-4 公共施設再編整備の全体像

## 第3章 個別施設計画の推進

### 1. 推進方策

#### (1) 推進体制

再編整備に必要となる個別施設の実施事業等は、本計画に基づいて各施設の所管課が中心となって実施します。

また、資産マネジメント推進部門は、本計画に係る企画調整や進捗把握、公共施設カルテ等のデータ管理、情報収集等について、市長事務部局の関連部門や教育委員会事務部局等と連携して全体の進捗管理を行います。

##### ① 資産マネジメント推進部門

本計画に係る企画調整・進捗把握や施設カルテ等のデータ管理、情報収集等について部門横断的に連携し、全体の進捗管理を行います。

また、複合施設等における事業の実施において、複数の所管課による調整が必要となる場合は、資産マネジメント推進部門が調整し、施設整備の方向性を整理した後に、所管する部門に事業の引き継ぎを行います。

##### ② 施設保全部門

施設管理者が行う日常点検や法定点検等の情報を把握し、施設の劣化や損傷等に対して技術的な指導を行っていきます。

また、計画的な保全を推進し、長寿命化を進めていくために技術的な支援を行っていきます。

##### ③ 各施設の所管課

積極的に公共施設のあり方を見直すほか、個別の実施事業等は、各施設の所管課が中心となり、健全な公共施設経営（ファシリティマネジメント）を進めます。

#### (2) 職員の意識改革

全庁的に経営的視点に立った公共施設のマネジメントを図るため、先進事例の研究や研修会等を通じて職員一人ひとりの意識啓発を進め、施設管理やコストに係る意識の向上に努めます。

## 2. 計画の実施

### (1) 官民連携の推進

本計画の実施に当たっては、民間の創意工夫を活用し、効率的かつ効果的に整備するため、「松戸市 PPP/PFI 手法導入優先的検討規程」に基づき検討を行い、民間活力の導入を推進します。

#### 【松戸市 PPP/PFI 手法導入優先的検討規程】 ※一部抜粋

(優先的検討の開始時期)

第4条 新たに公共施設等の整備等を行うために基本構想、基本計画等を策定する場合及び公共施設等の運営等の見直しを行う場合のほか、次に掲げる場合その他の公共施設等の整備等の方針を検討する場合に、併せて優先的検討を行うものとする。

- (1) 松戸市公共施設再編整備基本計画の「個別施設計画」を策定又は改定を行うとき
- (2) 「公営企業の経営に当たっての留意事項について」(平成26年8月29日総務省自治財政局通知)第2の「経営戦略」の策定又は改定を行うとき
- (3) 第二号に掲げるもののほか、公営企業の経営の効率化に関する取組を検討する場合
- (4) 公有地の未利用資産等の有効活用を検討する場合
- (5) 公共施設等の集約化又は複合化等を検討する場合

(優先的検討の対象とする事業)

第5条 次の各号に該当する公共施設整備事業を優先的検討の対象とする。

- (1) 次のいずれかに該当する事業その他民間事業者の資金、経営能力及び技術的能力を活用する効果が認められる公共施設整備事業
  - ア 建築物又はプラントの整備等に関する事業
  - イ 利用料金の徴収を行う公共施設整備事業
- (2) 次のいずれかの事業費基準を満たす公共施設整備事業  
なお、この基準に該当しない事業であっても、必要に応じて導入を検討する。
  - ア 事業費の総額が10億円以上の公共施設整備事業(建設、製造又は改修を含むものに限る。)
  - イ 単年度の事業費が1億円以上の公共施設整備事業(運営等のみを行うものに限る。)

(対象事業の例外)

第6条 前条の規定にかかわらず、次に掲げる公共施設整備事業を優先的検討の対象から除くものとする。

- (1) 既に PPP/PFI 手法の導入が前提とされている公共施設整備事業
- (2) 競争の導入による公共サービスの改革に関する法律(平成18年法律第51号)に基づく市場化テストの導入が前提とされている公共施設整備事業
- (3) 民間事業者が実施することが法的に制限されている公共施設整備事業
- (4) 災害復旧事業等、緊急に実施する必要がある公共施設整備事業

### (2) 市民との情報共有

施設の更新等に関する事業計画を検討する際は、利用圏域に応じた住民や利用者に対して適時適切な情報提供を行い、課題を共有します。

### 3. 進捗管理

#### (1) 計画の評価方法

本計画を着実に実施するため、施設ごとに進捗状況を確認し、各施設の所管課において PDCA サイクルによる進捗管理を実施します。

また、本計画に基づく実施事業等の進捗状況の評価については、公共施設再編整備検討委員会や公共施設のあり方検討プロジェクトの中で庁内横断的な情報共有及び調整を図りながら、実施内容や達成度について総合的な視点から評価します。

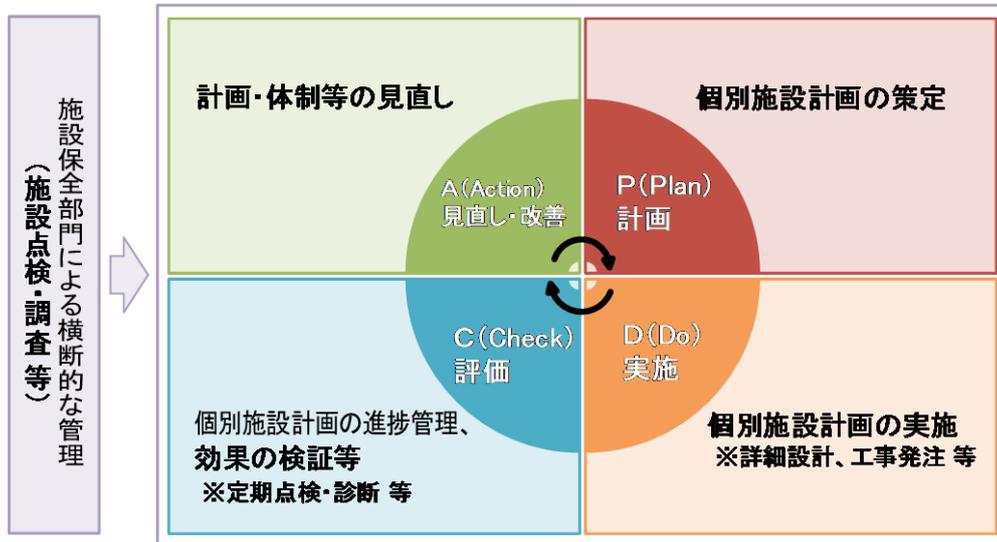


図 3-1 計画の評価方法

#### (2) 計画の見直し

社会情勢の変化や本計画の進捗状況、上位関連計画の改定等を踏まえて、適宜見直しを行います。

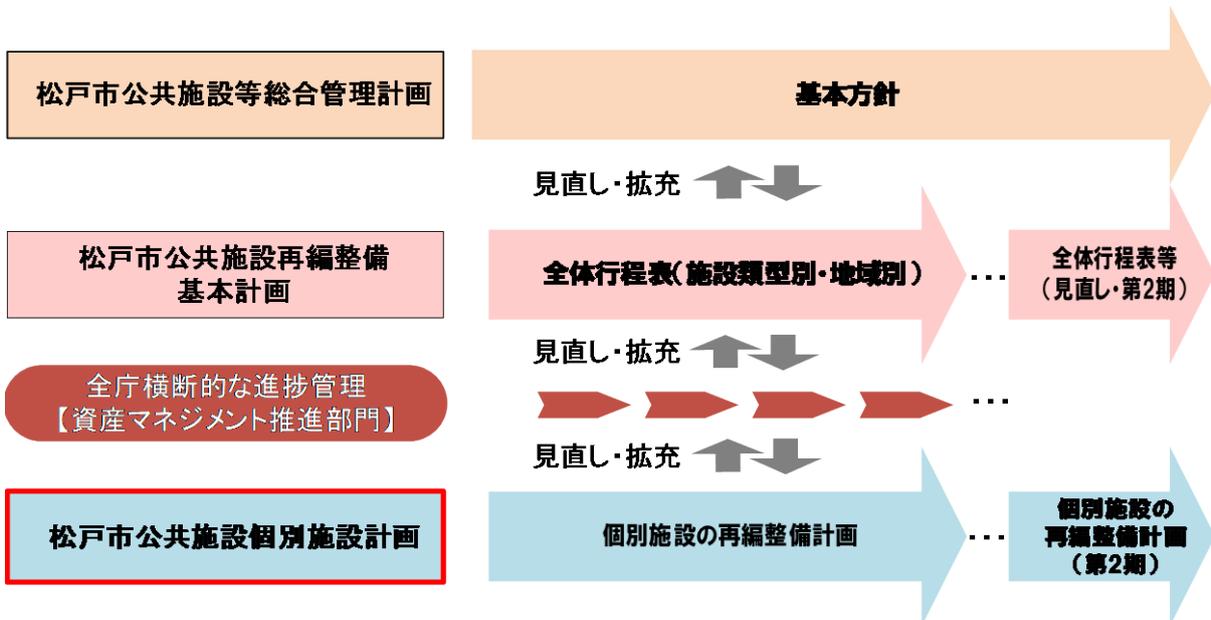


図 3-2 計画の見直し

## 第4章 個別施設の再編整備計画

### 1. 個別施設の再編整備計画の趣旨

個別施設の再編整備計画は、本計画の計画期間における対象施設の個別具体的な取組の方向性について示すものです。

また、第1期期間中において既に実施済みの取組等についても記載しています。

なお、個別施設の再編整備計画は、公共施設等総合管理計画における施設類型（中分類）ごとに作成します。

### 2. 計画の見方

個別施設の再編整備計画について、各項目の見方を下記のとおり示します。

個別施設の再編整備計画

大分類  中分類

【施設の現状及び課題】

施設中分類ごとの現状の特徴及び課題について示しています。

【施設類型別基本方針】

基本計画で掲げる個別基本方針及び取組の方向性に基づいて、施設中分類ごとの基本的な方針について示しています。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	構造	第1期 (R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署

第1期期間 (R1~R10) に検討・実施する施設については、当該期間に予定している取組・事業内容を示しています。実施済みの取組はその旨記載しています。

複合施設の場合、延床面積は複合化している施設ごとに按分して算出しています。

【入居している施設の計画に従う施設】

施設番号	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	構造	担当部署	入居している施設	
						施設番号	施設名称

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	構造	担当部署

複合施設等で入居している施設の再編整備計画に従って再編等を検討する施設や第2期以降に検討・実施する施設については、基本的な施設情報のみを示しています。

図 4-1 計画の見方

個別施設の再編整備計画

大分類 行政サービス施設

中分類 本庁舎

【施設の現状及び課題】

市が保有する本庁舎は、施設の老朽化による維持費の増加、分散化・狭あい化による市民サービスの低下、耐震性能の不足による災害対応機能の課題など、継続運用していくにあたり、様々な課題を抱えています。

【施設類型別基本方針】

市役所機能の再編整備を進めます。（PPP導入を検討）  
 新庁舎建て替え等に関する方針については、令和3年6月に設置された公共施設再編検討特別委員会におきまして、現在も検討が行われています。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
1	市役所庁舎	28,405.56	1959	鉄骨鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため建替えを行います。	財産活用課・オフィス・サービス創造課
5	市役所庁舎(共用物品倉庫等)	315.50	1979	軽量鉄骨造	更新	市役所庁舎に合わせて更新等を行います。	財産活用課

市役所庁舎については、区分所有や民間施設を利用している5,199.96㎡を含む。

個別施設の再編整備計画

大分類 行政サービス施設

中分類 支所

【施設の現状及び課題】

多くの施設は、建築後30年以上が経過し、老朽化が進行しているため、計画的に維持保全をするなど対策が必要です。他の施設と複合されている支所は、今後の施設老朽化に伴い、施設全体での検討・再編整備を行う必要があります。

【施設類型別基本方針】

更新の際は、集約化や民間施設の活用等、再配置を検討します。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期 (R1～R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
10	六実支所	325.00	1979	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修を行います。	六実支所
13	矢切支所	511.48	1982	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため複合化による建替えを行います。	矢切支所
14	東部支所	539.42	1983	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため複合化による建替えを行います。 令和3年度に実施済	東松戸支所 (旧東部支所)

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
9	小金原支所	163.00	1976	鉄筋コンクリート造	小金原支所
12	新松戸支所	344.00	1981	鉄筋コンクリート造	新松戸支所

個別施設の再編整備計画

大分類 行政サービス施設

中分類 消防施設

【施設の現状及び課題】

消防局庁舎及び消防署の7施設が、建築後30年以上を経過し老朽化が進行しており対策が必要です。  
また、33施設の消防センターが、今後10年以内に建築後30年を超えることから、機能維持を基本として優先度を検討し、計画的な修繕の実施が課題となります。

【施設類型別基本方針】

二十世紀が丘消防署は、総合福祉会館と矢切支所の建替えに合わせ、再配置を図り、他の消防施設においては、これまでの改修状況を考慮して長寿命化を図ります。  
消防センターは、軽量化による更新を図ります。

【第1期に検討・実施する施設（1/3）】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
16	消防局	4,205.32	1982	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修を行います。	消防総務課
18	西口消防署	895.70	1984	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修を行います。	消防総務課
19	二十世紀が丘消防署	882.47	1973	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため建替えを行います。	消防総務課
21	馬橋消防署	894.71	1977	鉄筋コンクリート造	改修	外壁等の改修を行います。	消防総務課
22	大金平消防署	896.03	1992	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋根等の改修を行います。	消防総務課
23	八ヶ崎消防署	899.99	1996	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、空調設備等の改修を行います。	消防総務課
24	五香消防署	1,589.45	2002	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋根等の改修を行います。	消防総務課
25	六実消防署	865.50	1979	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、空調設備等の改修を行います。	消防総務課
26	東部消防署	881.46	1985	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修を行います。	消防総務課
27	南花島消防センター（1分団）	61.36	1994	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課

個別施設の再編整備計画

大分類 行政サービス施設

中分類 消防施設

【第1期に検討・実施する施設(2/3)】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期(R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
30	和名ヶ谷消防センター(4分団)	57.74	1995	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
31	本町消防センター(5分団)	44.50	1993	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
32	小山消防センター(6分団)	56.68	1993	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
33	栄町消防センター(7-1分団)	59.09	1994	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
34	古ヶ崎新田消防センター(7-2分団)	57.14	1994	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
37	中根消防センター(9-1分団)	59.86	1995	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
40	幸谷消防センター(11分団)	61.02	1992	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
45	小金原消防センター(15分団)	59.76	1994	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
47	二ツ木消防センター(17分団)	61.60	1993	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
50	大金平消防センター(20分団)	57.74	1994	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
51	金ヶ作消防センター(21分団)	59.76	1995	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
52	佐野消防センター(22分団)	59.09	1993	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
54	千駄堀消防センター(24分団)	59.09	1994	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
60	高塚新田消防センター(29分団)	57.74	1994	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
61	紙敷中台消防センター(30分団)	57.74	1994	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
64	中矢切消防センター(33分団)	55.52	1995	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課

個別施設の再編整備計画

大分類 行政サービス施設

中分類 消防施設

【第1期に検討・実施する施設（3/3）】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
65	下矢切消防センター（34-1分団）	57.74	1994	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	消防総務課
68	消防訓練センター	1,122.31	1989	鉄骨鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修を行います。	消防総務課
69	旧小金消防署	864.46	1965	鉄筋コンクリート造	用途廃止	施設を用途廃止します。	消防総務課

【第2期以降に検討・実施する施設（1/2）】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		（㎡）	（年）		
20	小金消防署	1,775.61	2012	鉄筋コンクリート造	消防総務課
28	上本郷消防センター（2分団）	59.76	2006	鉄骨造	消防総務課
29	明消防センター（3分団）	57.74	2000	鉄骨造	消防総務課
35	古ヶ崎消防センター（7-3分団）	57.74	1999	鉄骨造	消防総務課
36	馬橋消防センター（8分団）	57.06	1998	鉄骨造	消防総務課
38	新作消防センター（9-2分団）	57.74	2002	鉄骨造	消防総務課
39	三ヶ月消防センター（10分団）	57.14	2000	鉄骨造	消防総務課
41	新松戸消防センター（12分団）	57.74	2003	鉄骨造	消防総務課
42	旭町消防センター（12-1分団）	59.76	1996	鉄骨造	消防総務課
43	主水新田消防センター（13-1分団）	57.74	1997	鉄骨造	消防総務課
44	八ヶ崎消防センター（14分団）	59.76	1997	鉄骨造	消防総務課
46	根木内消防センター（16分団）	57.58	1997	鉄骨造	消防総務課
48	小金消防センター（18分団）	59.76	2009	鉄骨造	消防総務課

個別施設の再編整備計画

大分類 行政サービス施設

中分類 消防施設

【第2期以降に検討・実施する施設(2/2)】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
49	中金杉消防センター(19分団)	57.74	1999	鉄骨造	消防総務課
53	日暮消防センター(23分団)	57.74	2000	鉄骨造	消防総務課
55	串崎南町消防センター(25分団)	59.74	2010	鉄骨造	消防総務課
56	五香消防センター(26分団)	47.60	1989	軽量鉄骨造	消防総務課
57	六実消防センター(27分団)	58.00	1999	鉄骨造	消防総務課
58	紙敷新田消防センター(28-1分団)	57.74	2004	鉄骨造	消防総務課
59	秋山消防センター(28-2分団)	58.10	2001	鉄骨造	消防総務課
62	紙敷向消防センター(31分団)	59.76	1996	鉄骨造	消防総務課
63	河原塚消防センター(32分団)	57.74	1998	鉄骨造	消防総務課
66	栗山消防センター(34-2分団)	57.74	1998	鉄骨造	消防総務課
67	大橋消防センター(35分団)	61.16	2015	鉄骨造	消防総務課

【既に更新した施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
17	中央消防署	1,584.15	1967	鉄筋コンクリート造	消防総務課



17	中央消防署	3,316.33	2019	鉄筋コンクリート造	消防総務課
----	-------	----------	------	-----------	-------

2019年1月に更新

個別施設の再編整備計画

大分類 行政サービス施設

中分類 その他行政サービス施設

【施設の現状及び課題】

勤労会館、男女共同参画センター（女性センター）ともに建築後30年以上が経過しており、老朽化が進行し耐震性等がなく、ハード面に課題があります。

【施設類型別基本方針】

耐用年数を目途に機能のあり方を見直し、集約化など再配置を検討します。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
71	男女共同参画センター（女性センター）	1,092.89	1980	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、空調設備等の改修を行います。	男女共同参画課
72	小金原文書庫	695.80	1973	鉄筋コンクリート造	用途廃止	施設を用途廃止します。 令和3年度に実施済	総務課
77	六実駅周辺都市整備事業所	64.80	1983	鉄骨造	解体	施設の解体工事を行います。	街づくり課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		（㎡）	（年）		
70	勤労会館	1,164.59	1980	鉄筋コンクリート造	商工振興課
73	根木内東文書庫（校舎）	3,914.00	1979	鉄筋コンクリート造	総務課
76	南花島建物	536.38	1979	鉄筋コンクリート造	財産活用課

個別施設の再編整備計画

大分類 集会施設

中分類 市民センター

【施設の現状及び課題】

多くの施設は、建築後30年以上が経過し、老朽化が進行しているため、計画的に維持保全をするなど対策が必要です。  
市民センターはコミュニティ活動の中心の場となっております。施設全体の稼働率が低い施設については、管理運営状況の改善や、利用区分及び機能の見直し等が必要です。

【施設類型別基本方針】

更新の際は、学校施設等との集約・複合化や民間施設の活用等、再配置を検討します。  
事業手法を検討します。（民間活力導入など）

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
78	明市民センター	901.72	1978	鉄筋コンクリート造	更新	民間施設へ移転します。 令和元年度に実施済	市民自治課
80	古ヶ崎市民センター	921.38	1976	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修等を行います。	市民自治課
82	八柱市民センター	688.16	1988	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修等を行います。	常盤平支所
83	小金市民センター	1,120.73	1978	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋上防水等の改修を行います。	小金支所
84	小金北市民センター	695.33	1984	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修等を行います。 令和2年度に実施済	小金支所
86	六実市民センター	2,649.22	1979	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修等を行います。	六実支所
89	馬橋東市民センター	1,102.07	1983	鉄筋コンクリート造	改修	高圧受変電設備の改修を行います。 令和2年度に実施済	馬橋支所
92	馬橋市民センター	1,045.57	1976	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、空調設備等の改修を行います。 令和元年度に実施済	新松戸支所
93	二十世紀が丘市民センター	689.91	1986	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修等を行います。 令和3年度に実施済	矢切支所
94	東部市民センター	1,059.80	1974	鉄筋コンクリート造	改修	排煙設備の改修を行います。 令和2年度に実施済	東松戸支所 (旧東部支所)

個別施設の再編整備計画

大分類 集会施設

中分類 市民センター

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
79	稔台市民センター	1,575.24	1974	鉄筋コンクリート造	市民自治課
85	小金原市民センター	703.58	1976	鉄筋コンクリート造	小金原支所
87	五香市民センター	949.84	1977	鉄筋コンクリート造	六実支所
88	松飛台市民センター	843.10	1984	鉄筋コンクリート造	六実支所
90	八ヶ崎市民センター	905.39	1991	鉄筋コンクリート造	馬橋支所
91	新松戸市民センター	1,761.01	1981	鉄筋コンクリート造	新松戸支所

個別施設の再編整備計画

大分類 集会施設

中分類 その他集会施設

【施設の現状及び課題】

老朽化が進行している施設があり、また稼働率が低い状況にあるため利用区分や機能の見直しが必要です。

【施設類型別基本方針】

まつど市民活動サポートセンターは、総合福祉会館の老朽化に伴う建替えにて複合化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期 (R1～R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
95	まつど市民活動サポートセンター	1,906.08	1974	鉄筋コンクリート造	更新	施設機能を確保し適正規模による建替えを行います。	市民自治課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
96	市民交流会館	1,407.17	2016	鉄骨造	市民自治課

個別施設の再編整備計画

大分類 文化施設

中分類 図書館

【施設の現状及び課題】

図書館本館は、建築後45年以上が経過し、老朽化が進行し耐震性等がなく、ハード面に課題があります。  
多くの図書館分館は、建築後30年以上が経過し、老朽化が進行しているため、計画的に維持保全するなど対策が必要です。

【施設類型別基本方針】

図書館本館は、新拠点ゾーン（相模台）の検討に合わせて更新を図ります。（PPP導入を検討）  
学校施設の建替えに合わせて、図書館分館が併設した市民センターとの複合化を図る場合は、学校図書館との一体的整備の可能性について検討します。  
管理運営形態を検討します。（指定管理者制度等）

【第1期に検討・実施する施設（1/2）】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
97	図書館本館	1,881.36	1973	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため建替えを行います。	図書館
98	子ども読書推進センター	812.00	1971	鉄筋コンクリート造	改修	屋上防水等の改修を行います。 令和2年度に実施済	図書館
101	図書館小金分館	275.00	1978	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋上防水等の改修を行います。	図書館
103	図書館明分館	96.00	1978	鉄筋コンクリート造	更新	民間施設へ移転します。 令和元年度に実施済	図書館
105	図書館八柱分館	103.00	1988	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修等を行います。	図書館
108	図書館六実分館	146.00	1979	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修を行います。	図書館
109	図書館古ヶ崎分館	78.62	1976	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修を行います。	図書館
110	図書館馬橋分館	66.00	1976	鉄筋コンクリート造	改修	外壁・空調設備等の改修を行います。 令和元年度に実施済	図書館
113	図書館小金北分館	79.00	1984	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修等を行います。 令和2年度に実施済	図書館
114	図書館矢切分館	101.97	1976	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため複合化による建替えを行います。	図書館

個別施設の再編整備計画

大分類 文化施設

中分類 図書館

【第1期に検討・実施する施設（2/2）】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
115	図書館東部分館	123.02	1980	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため複合化による建替えを行います。 令和3年度に実施済	図書館
116	図書館二十世紀が丘分館	90.00	1986	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修等を行います。 令和3年度に実施済	図書館

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		（㎡）	（年）		
100	図書館小金原分館	188.00	1976	鉄筋コンクリート造	図書館
101	図書館小金分館	275.00	1978	鉄筋コンクリート造	図書館
102	図書館新松戸分館	212.00	1981	鉄筋コンクリート造	図書館
104	図書館稔台分館	121.00	1974	鉄筋コンクリート造	図書館
106	図書館松飛台分館	79.00	1984	鉄筋コンクリート造	図書館
107	図書館五香分館	70.00	1977	鉄筋コンクリート造	図書館
111	図書館馬橋東分館	96.00	1983	鉄筋コンクリート造	図書館
112	図書館八ヶ崎分館	93.00	1991	鉄筋コンクリート造	図書館
117	図書館和名ヶ谷分館	183.00	1997	鉄筋コンクリート造	図書館

個別施設の再編整備計画

大分類 文化施設

中分類 社会教育施設

【施設の現状及び課題】

多くの施設は、建築後30年以上が経過しており、更新や長寿命化に向けた改修が必要です。  
また、更新を行う場合は、貸館業務が中心となっている状況のため、事業の必要性や規模等の検討が必要です。

【施設類型別基本方針】

公民館は、総合福祉会館の老朽化に伴う、建替えにて複合化を図ります。  
(青少年会館ほか)  
個々の状況を見ながら優先順位を検討し、現施設の長寿命化・更新を図ります。  
耐用年数を目途に、需要動向に応じて、社会教育機能や規模の適正化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期(R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
118	タウンスクール根木内	1,006.00	1969	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修を行います。	生涯学習推進課
119	公民館	529.24	1976	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため複合化による建替えを行います。	生涯学習推進課
121	青少年会館	1,997.41	1975	鉄筋コンクリート造	改修	外壁等の改修を行います。	生涯学習推進課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
122	青少年会館樋野口分館	403.80	1990	鉄筋コンクリート造	生涯学習推進課

個別施設の再編整備計画

大分類 文化施設

中分類 ホール・劇場

【施設の現状及び課題】

市民会館は、建築後50年以上が経過しており、老朽化が進行しているため対策が求められます。  
 市民劇場は、建築後30年以上が経過しており、バリアフリー化に未対応であり、老朽化が進行しているため、対策が求められます。  
 施設全体の稼働率を上げるためには、ホール以外の会議室や和室などの稼働率を高める必要があります。

【施設類型別基本方針】

市民会館は、新拠点ゾーン（相模台）の検討に合わせて更新を図ります。（PPP導入を検討）  
 市民劇場・文化会館は、現施設の長寿命化・更新を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
123	市民会館	5,556.87	1964	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため建替えを行います。	市民会館
124	市民劇場	1,698.99	1981	鉄骨鉄筋コンクリート造	改修	外壁等の改修を行います。	社会教育課
125	文化会館	29,989.73	1993	鉄骨鉄筋コンクリート造	改修	大規模な改修を行います。	社会教育課

個別施設の再編整備計画

大分類 文化施設

中分類 博物館等

【施設の現状及び課題】

歴史的建造物を除く施設は、老朽化が進行しているため、計画的に維持保全をするなどハード面の長寿命化が課題です。  
歴史的建造物は、効率的に保存する必要があります。

【施設類型別基本方針】

博物館は、現施設の長寿命化・更新を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
126	戸定邸	725.58	1884	木造	改修	耐震改修等を行います。	戸定歴史館
127	戸定歴史館	489.17	1991	鉄筋コンクリート造	改修	高圧受変電設備の改修を行います。	戸定歴史館
128	旧齋藤邸	252.05	1901	木造	解体	離れの解体工事を行います。 令和2年度に実施済	社会教育課
129	松雲亭	160.30	1978	木造	改修	空調設備等の改修を行います。	戸定歴史館
130	博物館	5,446.73	1992	鉄筋コンクリート造	改修	大規模な改修を行います。	博物館

個別施設の再編整備計画

大分類 教育施設

中分類 小学校

【施設の現状及び課題】

建築後30年以上を経過した施設が多くを占め、内部や設備の劣化が著しい状況にあり、改修、更新を要します。  
トータルコストの縮減、財政負担の平準化及び更新サイクルの適正化を図るためには、利用形態や適正規模の見直しが必要となります。

【施設類型別基本方針】

建替えと長寿命化を組み合わせ再整備を検討します。  
統廃合を検討します。(2030年度以降に向けて検討)  
学校施設の共同利用を検討します。  
当面、学校施設の開放を進め、地域の拠点とします。  
今後10年後から本格化する小中学校の建替え時期に地域の施設、図書館、会議室等を校内に設置し、学校と施設(地域密着)の複合化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設(1/4)】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期(R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
131	中部小学校	6,394.00	1971	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
132	東部小学校	6,347.14	1969	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため、体育館の建替えを行います。	教育委員会
133	北部小学校	7,587.00	1967	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
134	相模台小学校	7,143.00	1968	鉄筋コンクリート造	増築	児童の増加に伴い校舎の増築を行います。	教育委員会
135	南部小学校	5,921.00	1967	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
136	矢切小学校	6,906.00	1968	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
137	高木小学校	5,930.00	1966	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
138	高木第二小学校	8,071.00	1967	鉄筋コンクリート造	改修	空調設備の改修を行います。 令和元年度に実施済	教育委員会
139	馬橋小学校	7,222.00	1966	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修等を行います。	教育委員会

個別施設の再編整備計画

大分類 教育施設

中分類 小学校

【第1期に検討・実施する施設（2/4）】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
140	小金小学校	8,420.00	1965	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
141	常盤平第一小学校	6,049.00	1960	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
142	常盤平第三小学校	6,616.40	1967	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
143	稔台小学校	7,214.00	1965	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
144	常盤平第二小学校	6,573.00	1965	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
145	上本郷小学校	6,886.00	1968	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修等を行います。	教育委員会
146	小金北小学校	5,970.00	1968	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
147	根木内小学校	7,377.48	1969	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
148	栗ヶ沢小学校	7,935.00	1969	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修等を行います。	教育委員会
149	松飛台小学校	7,710.00	1969	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
150	松ヶ丘小学校	5,512.00	1970	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
151	柿ノ木台小学校	7,055.00	1971	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
152	古ヶ崎小学校	7,961.86	1971	鉄筋コンクリート造	改修	給食室等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
153	六実小学校	5,637.70	1971	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
154	八ヶ崎小学校	6,186.00	1971	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会

## 個別施設の再編整備計画

大分類 教育施設

中分類 小学校

## 【第1期に検討・実施する施設(3/4)】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期(R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
155	梨香台小学校	6,124.00	1972	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
156	寒風台小学校	5,813.00	1972	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
157	河原塚小学校	5,988.00	1974	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
158	和名ヶ谷小学校	7,013.00	1975	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
159	旭町小学校	8,391.00	1975	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
160	牧野原小学校	8,325.50	1975	鉄筋コンクリート造	改修	給食用昇降機設備等の改修を行います。 令和元年度に実施済	教育委員会
161	貝の花小学校	7,014.00	1976	鉄筋コンクリート造	改修	図書室等の改修を行います。 令和元年度に実施済	教育委員会
162	金ヶ作小学校	5,085.00	1976	鉄筋コンクリート造	改修	給食室等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
163	馬橋北小学校	7,272.00	1976	鉄筋コンクリート造	改修	図書室等の改修を行います。 令和元年度に実施済	教育委員会
164	殿平賀小学校	6,180.00	1976	鉄筋コンクリート造	改修	空調設備の改修を行います。 令和元年度に実施済	教育委員会
165	横須賀小学校	7,245.00	1977	鉄筋コンクリート造	改修	給食用昇降機設備等の改修を行います。 令和元年度に実施済	教育委員会
166	八ヶ崎第二小学校	5,641.00	1977	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
167	六実第二小学校	5,184.00	1977	鉄筋コンクリート造	改修	給食室等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
168	新松戸南小学校	7,001.00	1978	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
169	松飛台第二小学校	5,769.00	1978	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会

個別施設の再編整備計画

大分類 教育施設

中分類 小学校

【第1期に検討・実施する施設（4/4）】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
170	上本郷第二小学校	5,861.00	1969	鉄骨造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
171	大橋小学校	5,906.00	1981	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
172	六実第三小学校	6,480.00	1972	鉄筋コンクリート造	改修	給食室等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
173	幸谷小学校	6,021.00	1983	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
174	新松戸西小学校	6,858.00	1987	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
175	東松戸小学校	10,582.00	2016	鉄筋コンクリート造	改修	普通教室等の改修を行います。 令和元年度に実施済	教育委員会

個別施設の再編整備計画

大分類 教育施設

中分類 中学校

【施設の現状及び課題】

建築後30年以上を経過した施設が多くを占め、内部や設備の劣化が著しい状況にあり、改修、更新を要します。  
トータルコストの縮減、財政負担の平準化及び更新サイクルの適正化を図るためには、利用形態や適正規模の見直しが必要となります。

【施設類型別基本方針】

建替えと長寿命化を組み合わせ再整備を検討します。  
統廃合を検討します。(2030年度以降に向けて検討)  
学校施設の共同利用を検討します。  
当面、学校施設の開放を進め、地域の拠点とします。  
今後10年後から本格化する小中学校の建替え時期に地域の施設、図書館、会議室等を校内に設置し、学校と施設(地域密着)の複合化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設(1/2)】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期(R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
176	第一中学校	9,591.00	1965	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
177	第二中学校	9,022.00	1965	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
178	第三中学校	8,675.00	1968	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
179	第四中学校	9,495.00	1970	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
180	第五中学校	8,082.00	1973	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
181	第六中学校	10,730.00	1978	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
182	小金中学校	10,007.11	1979	鉄筋コンクリート造	改修	給食室等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
183	常盤平中学校	10,605.00	1967	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
184	栗ヶ沢中学校	9,067.00	1970	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修等を行います。	教育委員会

個別施設の再編整備計画

大分類 教育施設

中分類 中学校

【第1期に検討・実施する施設(2/2)】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期(R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
185	六実中学校	9,980.00	1981	鉄筋コンクリート造	改修	給食室等の改修を行います。 令和元年度に実施済	教育委員会
186	小金南中学校	7,234.00	1973	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
187	古ヶ崎中学校	9,220.00	1974	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設の長寿命化に向けた改修を行います。	教育委員会
188	牧野原中学校	8,067.00	1977	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
189	河原塚中学校	8,609.00	1978	鉄筋コンクリート造	増築	生徒の増加に伴い校舎の増築を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
190	根木内中学校	7,734.00	1978	鉄筋コンクリート造	改修	給食室等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
191	新松戸南中学校	9,049.00	1979	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。	教育委員会
192	金ヶ作中学校	7,768.00	1981	鉄筋コンクリート造	改修	給食室等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
193	和名ヶ谷中学校	8,785.00	1982	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
194	旭町中学校	6,921.00	1985	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会
195	小金北中学校	8,928.00	1990	鉄筋コンクリート造	改修	トイレ等の改修を行います。 令和3年度に実施済	教育委員会

個別施設の再編整備計画

大分類 教育施設

中分類 高等学校

【施設の現状及び課題】

建築後40年以上が経過しており、老朽化が進行しているため、計画的な対策が必要です。  
トータルコストの縮減、財政負担の平準化及び更新サイクルの適正化を図るためには、利用形態等の見直しが必要となります。

【施設類型別基本方針】

建替えと長寿命化を組み合わせ再整備を検討します。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
196	市立松戸高等学校	16,513	1976	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋上防水等の改修を行います。	教育委員会

個別施設の再編整備計画

大分類 教育施設

中分類 その他教育施設

【施設の現状及び課題】

旧古ヶ崎南小学校は、適応指導教室、夜間中学校などへの一部転用による活用がされています。今後、施設全体の利用方針の方向性の検討が必要です。  
 旧根木内東小学校の校舎は、根木内東文書庫（施設番号：73）、すぐやる課読所（施設番号：388）への一部転用による活用がされています。今後、校舎以外の利用方針の方向性の検討が必要です。

【施設類型別基本方針】

用途廃止後の各施設の有効活用を検討しています。（売却、借地、転用、PPP導入等）

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
197	旧古ヶ崎南小学校	5,621	1982	鉄筋コンクリート造	教育委員会
198	旧根木内東小学校（体育館、倉庫、プール）	813	1979	鉄骨造	教育委員会

個別施設の再編整備計画

大分類 児童施設

中分類 放課後児童クラブ

【施設の現状及び課題】

小学校の余裕教室に設置された施設は、老朽化が進行しています。今後、需要の増加が見込まれるため、機能の確保の検討が必要です。

【施設類型別基本方針】

1学区につき1施設を原則に設置します。  
今後10年後から本格化する小学校の建替えに合わせて検討します。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期(R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
205	横須賀放課後児童クラブ	85.00	1986	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため学校敷地内に新設します。 令和3年度に実施済	子育て支援課
211	幸谷放課後児童クラブ	167.67	2004	軽量鉄骨造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため建替えを行います。 令和2年度に実施済	子育て支援課

【入居している施設の計画に従う施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署	入居している施設	
		(㎡)	(年)			施設番号	施設名称
200	柿ノ木台放課後児童クラブ(たんぼ放課後児童クラブ)	75.00	1971	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	151	柿ノ木台小学校
208	栗ヶ沢放課後児童クラブ(栗っ子放課後児童クラブ)	85.98	1974	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	148	栗ヶ沢小学校
214	根木内放課後児童クラブ	159.35	1969	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	118	タウンスクール根木内
217	小金北放課後児童クラブ	94.50	1972	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	146	小金北小学校
222	上本郷放課後児童クラブ	94.00	1975	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	145	上本郷小学校
229	中部放課後児童クラブ	154.00	1971	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	98	子ども読書推進センター
233	馬橋放課後児童クラブ	164.13	1982	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	139	馬橋小学校
235	八ヶ崎第二放課後児童クラブ	128.00	1980	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	166	八ヶ崎第二小学校
240	六実第三放課後児童クラブ	121.30	1972	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	172	六実第三小学校

個別施設の再編整備計画

大分類 児童施設

中分類 放課後児童クラブ

【第2期以降に検討・実施する施設（1/2）】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
199	新松戸西放課後児童クラブ(あかしあ放課後児童クラブ)	114.80	2012	軽量鉄骨造	子育て支援課
201	高木第二放課後児童クラブ(ひまわり第二放課後児童クラブ)	76.50	1977	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
202	六実放課後児童クラブ(ひまわり放課後児童クラブ)	83.70	1979	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
203	矢切放課後児童クラブ(やきり放課後児童クラブ)	86.90	1981	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
204	旭町放課後児童クラブ(旭どんぐり放課後児童クラブ)	81.10	1975	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
206	寒風台放課後児童クラブ(寒風台わんぱく放課後児童クラブ)	95.00	1982	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
207	金ヶ作放課後児童クラブ	64.00	1976	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
209	古ヶ崎放課後児童クラブ	63.00	1979	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
210	松ヶ丘放課後児童クラブ(胡録台放課後児童クラブ)	169.00	2017	軽量鉄骨造	子育て支援課
212	梨香台放課後児童クラブ(高塚放課後児童クラブ)	98.00	1980	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
213	高木放課後児童クラブ	76.50	1975	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
215	貝の花放課後児童クラブ(小金原放課後児童クラブ)	84.50	1976	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
216	小金放課後児童クラブ	65.63	1965	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
218	北部放課後児童クラブ(松戸中央放課後児童クラブ)	76.50	1975	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
219	松飛台第二放課後児童クラブ	99.00	1982	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
220	松飛台放課後児童クラブ	63.00	1973	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
221	上本郷第二放課後児童クラブ	117.43	2003	軽量鉄骨造	子育て支援課
223	常盤平第一放課後児童クラブ	95.35	1969	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
224	常盤平第二放課後児童クラブ	128.47	2015	軽量鉄骨造	子育て支援課
225	新松戸南放課後児童クラブ(新松戸放課後児童クラブ)	175.00	2011	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
227	相模台放課後児童クラブ	164.28	2010	軽量鉄骨造	子育て支援課

個別施設の再編整備計画

大分類 児童施設

中分類 放課後児童クラブ

【第2期以降に検討・実施する施設(2/2)】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
228	大橋放課後児童クラブ(大橋ありのみ放課後児童クラブ)	81.00	2012	軽量鉄骨造	子育て支援課
230	殿平賀放課後児童クラブ	64.00	1976	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
231	東部放課後児童クラブ	100.88	2001	軽量鉄骨造	子育て支援課
232	南部放課後児童クラブ(南部なかよし放課後児童クラブ)	63.75	1980	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
234	馬橋北放課後児童クラブ	220.87	1985	軽量鉄骨造	子育て支援課
236	八ヶ崎放課後児童クラブ	126.00	1971	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
237	東松戸放課後児童クラブ	164.00	2016	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
238	常盤平第三放課後児童クラブ(風の子放課後児童クラブ)	187.60	1967	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
239	牧野原放課後児童クラブ(牧の原放課後児童クラブ)	127.50	1975	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
241	六実第二放課後児童クラブ	120.95	2010	軽量鉄骨造	子育て支援課
242	和名ヶ谷放課後児童クラブ	114.18	2006	軽量鉄骨造	子育て支援課
243	河原塚放課後児童クラブ	201.52	2018	鉄骨造	子育て支援課

個別施設の再編整備計画

大分類 児童施設

中分類 保育所

【施設の現状及び課題】

多くの施設は、建築後年数の経過とともに老朽化が進行しているため、計画的な対策が必要です。

【施設類型別基本方針】

10年間（2030年頃まで）は現状維持します。  
 今後10年間の保育需要を見極めて、2030年以降、17所から9所に削減します。（想定）  
 なお、全17施設を対象に検討していきます。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
245	二十世紀ヶ丘保育所	854.42	1978	鉄筋コンクリート造	改修	外壁等の改修を行います。 令和2年度に実施済	保育課
246	松ヶ丘保育所	718.80	1979	鉄筋コンクリート造	改修	給水管の改修を行います。	保育課
249	牧の原保育所	1,131.63	1975	鉄筋コンクリート造	改修	給水管、トイレの改修を行います。 令和3年度に実施済	保育課
250	松飛台保育所	823.56	1980	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋上防水の改修を行います。 令和元年度に実施済	保育課
253	古ヶ崎第二保育所	649.64	1982	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋上防水の改修を行います。 令和3年度に実施済	保育課
256	新松戸南部保育所	898.50	1981	鉄筋コンクリート造	改修	外壁の改修を行います。	保育課
257	新松戸北保育所	790.27	1982	鉄筋コンクリート造	改修	外壁の改修を行います。	保育課
259	小金原保育所	632.22	1969	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋上防水の改修を行います。 令和元年度に実施済	保育課

個別施設の再編整備計画

大分類 児童施設

中分類 保育所

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
244	梨香台保育所	938.27	1974	鉄筋コンクリート造	保育課
248	八柱保育所	1,020.55	1977	鉄筋コンクリート造	保育課
251	六実保育所	921.91	1975	鉄筋コンクリート造	保育課
252	古ヶ崎保育所	578.07	1976	鉄筋コンクリート造	保育課
254	馬橋西保育所	840.26	1976	鉄筋コンクリート造	保育課
255	新松戸中央保育所	846.46	1980	鉄筋コンクリート造	保育課
258	小金北保育所	903.19	1977	鉄筋コンクリート造	保育課
260	コアラ保育所	1,197.57	1973	鉄筋コンクリート造	保育課

個別施設の再編整備計画

大分類 児童施設

中分類 その他児童施設

【施設の現状及び課題】

常盤平児童福祉館は、建築後50年以上が経過し、老朽化が進行しています。  
 その他、バリアフリーに対応していない箇所があるなど課題があります。  
 およこDE広場は、施設の一部を利用しているため、施設全体の対策が必要です。

【施設類型別基本方針】

既存施設については、少子化の進展など、今後の児童数の動向や需要を踏まえた上で、耐用年数を目途に再配置を検討します。（集約化、他施設との複合化等）

【入居している施設の計画に従う施設】

施設番号	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	構造	担当部署	入居している施設	
						施設番号	施設名称
264	およこDE広場ふれあい2 2	176.74	1997	鉄骨造	健康福祉会館	288	こども発達センター
265	およこDE広場ゆうまつど	-	1980	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	71	男女共同参画センター（女性センター）
266	およこDE広場旭町	-	1991	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	282	シニア交流センター
267	およこDE広場小金原	74.52	1969	鉄筋コンクリート造	子育て支援課	118	タウンスクール根木内

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	構造	担当部署
268	ほっとるーむ常盤平（およこDE広場常盤平）	-	1967	鉄筋コンクリート造	子どもわかもの課
270	およこDE広場南花島	90.29	2000	軽量鉄骨造	子育て支援課
274	およこDE広場矢切	-	1982	鉄筋コンクリート造	子育て支援課
278	小金原幼児教室	226.80	1991	軽量鉄骨造	子どもわかもの課
279	常盤平児童福祉館	280.68	1967	鉄筋コンクリート造	子どもわかもの課

個別施設の再編整備計画

大分類 児童施設

中分類 その他児童施設

【既に除却した施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
276	ときわ平幼児教室	250.00	1971	軽量鉄骨造	子どもわかもの課



276	ときわ平幼児教室	0.00	-	-	-
-----	----------	------	---	---	---

2019年3月に解体

個別施設の再編整備計画

大分類 福祉施設

中分類 高齢者対象施設

【施設の現状及び課題】

多くの施設は老朽化が進行しており、計画的な対策と機能や規模の見直しが必要です。

【施設類型別基本方針】

更新の際は、需要動向に応じて、高齢者福祉機能や規模の適正化を図ります。  
 矢切老人福祉センターは、総合福祉会館の老朽化に伴う、建替えにて複合化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
282	シニア交流センター	1,373.57	1991	鉄筋コンクリート造	改修	空調設備の改修を行います。	高齢者支援課
285	矢切老人福祉センター	643.34	1976	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため複合化による建替えを行います。	高齢者支援課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		（㎡）	（年）		
281	小金原老人福祉センター	825.94	1976	鉄筋コンクリート造	小金原支所
283	東部老人福祉センター	215.50	1981	鉄筋コンクリート造	東部クリーンセンター
286	六実高柳老人福祉センター	706.20	1980	鉄筋コンクリート造	廃棄物対策課
287	常盤平老人福祉センター	625.57	2013	鉄筋コンクリート造	高齢者支援課

個別施設の再編整備計画

大分類 福祉施設

中分類 身体障害者対象施設

【施設の現状及び課題】

健康福祉会館（こども発達センター・障害者福祉センター）は建築後20年以上が経過しており、老朽化が進行している部位がみられることから計画的な対策が必要です。運営面では、今後の需要動向に応じた各施設の機能や規模の適正化を図る必要があります。

【施設類型別基本方針】

更新の際は、需要動向に応じて、障害者福祉機能や規模の適正化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
288	こども発達センター	4,366.14	1997	鉄骨造	改修	空調設備等の改修を行います。	健康福祉会館
290	旧生きがい福祉センター（ワークジョイまつどセンター）	1,390.00	1980	鉄骨造	譲渡	高圧受変電設備の改修を行ったうえで社会福祉法人へ建物の譲渡を行います。 令和3年度に実施済	障害福祉課

【入居している施設の計画に従う施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署	入居している施設	
		（㎡）	（年）			施設番号	施設名称
289	障害者福祉センター	2,276.99	1997	鉄骨造	健康福祉会館	288	こども発達センター

個別施設の再編整備計画

大分類 保健・医療施設

中分類 病院施設

【施設の現状及び課題】

総合医療センターは平成29年に建設され大きく老朽化が進行している部位はまだ見受けられないが、一般的な施設と比べ老朽化の進行は早くなると想定されるため、計画的な予防保全が必要です。東松戸病院・梨香苑はかなりの老朽化が進行しており、多少の修繕では対応が困難な状況であり、入院病棟は、耐震性が基準値を満たしていない状況です。病院運営したままでの改修は困難なため、廃止、建替え等の検討が必要です。

【施設類型別基本方針】

東松戸病院・梨香苑は、耐用年数を目的に需要動向に応じて施設間の機能連携や集約化等、機能・規模の適正化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期(R1～R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
292	市立総合医療センター	46,817.37	2017	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋上防水等の改修を行います。	市立総合医療センター
293	レントゲンフィルム保管庫	278.47	1987	鉄筋コンクリート造	売却	施設の売却を行います。 令和2年度に実施済	市立総合医療センター
294	上本郷第一医師住宅	1,178.16	1981	鉄筋コンクリート造	解体	施設の解体工事を行います。 令和2年度に実施済	市立総合医療センター
297	市立総合医療センター附属看護専門学校校舎	2,516.03	1986	鉄筋コンクリート造	改修	外壁、屋上防水の改修を行います。	市立総合医療センター
299	東松戸病院・梨香苑	14,239.50	1967	鉄筋コンクリート造	—	施設のあり方を検討します。	東松戸病院
300	東松戸病院(看護師寮、保育施設)	673.00	1993	鉄筋コンクリート造	—	東松戸病院・梨香苑に合わせて施設のあり方を検討します。	東松戸病院

【入居している施設の計画に従う施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署	入居している施設	
		(㎡)	(年)			施設番号	施設名称
301	夜間小児急病センター	203.35	2017	鉄筋コンクリート造	地域医療課	292	市立総合医療センター

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
295	上本郷第二医師住宅	787.13	1991	鉄筋コンクリート造	市立総合医療センター
296	市立総合医療センター看護師寮	956.83	1987	鉄筋コンクリート造	市立総合医療センター
298	市立総合医療センター附属保育所	646.66	1977	鉄筋コンクリート造	市立総合医療センター

個別施設の再編整備計画

大分類 保健・医療施設

中分類 保健センター

【施設の現状及び課題】

建築後年数の経過とともに老朽化が進行しており、計画的な対策を行う必要があります。

【施設類型別基本方針】

更新の際は、需要動向に応じて、公共医療・保健機能の必要規模の適正化を図ります。（統廃合、規模縮小等）

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
302	中央保健福祉センター	3,832.06	1993	鉄筋コンクリート造	改修	電気設備の改修を行います。	健康推進課
304	常盤平保健福祉センター六実保健室	38.00	1979	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化に向けた改修を行います。	健康推進課

【入居している施設の計画に従う施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署	入居している施設	
		（㎡）	（年）			施設番号	施設名称
303	常盤平保健福祉センター	1,105.60	1997	鉄骨造	健康推進課	288	こども発達センター

個別施設の再編整備計画

大分類 スポーツ施設

中分類 体育館等

【施設の現状及び課題】

稼働率は高いが、会議室や和室等の稼働率が低いため、機能等の見直しを検討する必要があります。

【施設類型別基本方針】

更新の際は、需要動向に応じて、各施設の機能や規模の適正化を図ります。（PPP導入を検討）

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
308	柿ノ木台公園体育館	3,344.23	1999	鉄筋コンクリート造	改修	天井等の改修を行います。 令和2年度に実施済	スポーツ課
309	小金原体育館	3,228.78	1984	鉄筋コンクリート造	改修	天井等の改修を行います。	スポーツ課
310	常盤平体育館	2,270.91	1986	鉄筋コンクリート造	改修	天井等の改修を行います。	スポーツ課
311	東部スポーツパーク	1,713.06	1980	鉄筋コンクリート造	改修	空調設備等の改修を行います。	東部クリーンセンター
312	和名ヶ谷スポーツセンター	8,843.77	1997	鉄筋コンクリート造	改修	天井等の改修を行います。	和名ヶ谷クリーンセンター
313	市民交流会館（体育施設）	1,292.00	1981	鉄骨造	改修	屋上防水等の改修を行います。 令和3年度に実施済	市民自治課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
306	クリーンセンター（体育施設）	2,667.74	1980	鉄筋コンクリート造	廃棄物対策課
307	運動公園体育館	6,830.71	1974	鉄骨鉄筋コンクリート造	スポーツ課

個別施設の再編整備計画

大分類 スポーツ施設

中分類 競技場、球場

【施設の現状及び課題】

競技場、球場は、建築後年数の経過とともに老朽化が進行しており、計画的な対策を行う必要があります。

【施設類型別基本方針】

更新の際は、需要動向に応じて、各施設の機能や規模の適正化を図ります。（PPP導入を検討）

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
314	運動公園競技場	3,348.53	1971	鉄筋コンクリート造	改修	耐震改修等を行います。	スポーツ課
315	金ヶ作庭球場	19.80	1971	鉄筋コンクリート造	改修	電気設備の改修を行います。 令和3年度に実施済	スポーツ課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		（㎡）	（年）		
316	栗ヶ沢公園庭球場	391.28	1972	鉄筋コンクリート造	スポーツ課

個別施設の再編整備計画

大分類 スポーツ施設

中分類 プール

【施設の現状及び課題】

プールは、建築後年数の経過とともに老朽化が進行しており、計画的な対策を行う必要があります。

【施設類型別基本方針】

更新の際は、需要動向に応じて、各施設の機能や規模の適正化を図ります。（PPP導入を検討）

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
317	運動公園プール	430.28	1971	鉄筋コンクリート造	改修	大規模な改修を行います。 令和元年度に実施済	スポーツ課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		（㎡）	（年）		
318	新松戸プール管理棟	1,537.20	1982	鉄筋コンクリート造	スポーツ課

個別施設の再編整備計画

大分類 公園施設

中分類 公園管理施設等

【施設の現状及び課題】

ユーカーリ交通公園は、バリアフリーに対応できていない箇所があるため、対応策の検討が必要です。

【施設類型別基本方針】

更新の際は、付属する公園の需要動向に応じて、各施設の機能や規模の適正化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
319	21世紀の森と広場（アウトドアセンター）	289.00	2000	木造	改修	施設の改修を行います。	公園緑地課
321	21世紀の森と広場（パークセンター）	992.00	1993	鉄筋コンクリート造	改修	屋上防水、床の改修を行います。	公園緑地課
324	21世紀の森と広場（自然観察舎）	301.00	1994	鉄筋コンクリート造	改修	機械設備の改修を行います。 令和2年度に実施済	公園緑地課
329	ユーカーリ交通公園	324.87	1986	鉄筋コンクリート造	改修	一部の施設のバリアフリー改修等を行います。 令和元年度に実施済	市民安全課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
320	21世紀の森と広場（カフェテラス）	391.00	1993	鉄筋コンクリート造	公園緑地課
322	21世紀の森と広場（野外活動受付棟）	169.08	2000	鉄骨造	公園緑地課
323	21世紀の森と広場（南事務棟）	265.00	1987	軽量鉄骨造	公園緑地課
325	21世紀の森と広場（作業員休憩所）	56.00	1993	軽量鉄骨造	公園緑地課
326	21世紀の森と広場（売店）	26.00	1988	鉄骨造	公園緑地課
327	21世紀の森と広場（工作室）	59.92	1991	木造	公園緑地課
328	21世紀の森と広場（エレベーター）	53.00	1999	鉄骨造	公園緑地課
330	東松戸ゆいの花公園管理センター	241.89	2007	鉄骨造	公園緑地課

個別施設の再編整備計画

大分類 住宅施設

中分類 市営住宅

【施設の現状及び課題】

23施設のうち6施設は民間住宅等の借上げ方式で実施しています。市が保有する市営住宅は約6割が建設後30年以上を経過しており老朽化が進行しています。

【施設類型別基本方針】

更新時期を目途に、UR賃貸住宅や民間住宅を活用し、統廃合を図ります。（借上げ方式の拡充等）

【第1期に検討・実施する施設（1/2）】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
332	小金原住宅	2,048.65	1970	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
333	八ヶ崎住宅	8,407.39	1971	鉄筋コンクリート造	用途廃止	施設を用途廃止します。	住宅政策課
336	横須賀住宅	4,285.04	1975	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。 令和3年度に実施済	住宅政策課
337	常盤平南部住宅	9,434.27	1976	鉄骨鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
338	幸田第二住宅	10,733.04	1979	鉄骨鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
339	常盤平南部第二住宅	1,928.70	1981	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
340	天神山住宅	3,733.60	1981	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
341	新松戸住宅	7,986.09	1983	鉄骨鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
342	松戸新田住宅	3,735.33	1984	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
343	新松戸第二住宅	5,375.48	1986	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課

個別施設の再編整備計画

大分類 住宅施設

中分類 市営住宅

【第1期に検討・実施する施設(2/2)】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期(R1~R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
344	三矢小台住宅	2,744.49	1988	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
345	六高台住宅	8,075.10	1988	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
346	シルバ-中金杉	2,016.29	1992	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課
347	松戸新田第二住宅	3,887.95	1993	鉄筋コンクリート造	改修	施設の長寿命化へ向けた改修を行います。	住宅政策課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
331	相模台住宅	3,236.66	1967	鉄筋コンクリート造	住宅政策課
334	小金原併存住宅	3,574.10	1973	鉄筋コンクリート造	住宅政策課
335	幸田住宅	3,052.41	1974	鉄筋コンクリート造	住宅政策課

個別施設の再編整備計画

大分類 環境施設

中分類 クリーンセンター

【施設の現状及び課題】

焼却処理施設は、長寿命化を目的に基幹改良工事及び強じん化整備工事を実施しています。  
 今後は、毎年実施する定期整備工事により適正稼働を目指します。  
 六和クリーンセンターは、解体後、跡地に（仮称）松戸市リサイクルプラザ（粗大ごみ等処理施設）の建設を予定しています。

【施設類型別基本方針】

クリーンセンターは、平成31年度に稼働停止し建替えを検討していきます。  
 六和クリーンセンター跡地に、粗大ごみ等処理施設の集約化を図るため（仮称）松戸市リサイクルプラザの建設を進めます。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
354	クリーンセンター	6,516.42	1980	鉄筋コンクリート造	更新	基本計画の策定等を行います。	廃棄物対策課
355	東部クリーンセンター	11,284.26	1981	鉄筋コンクリート造	改修	基幹改良工事等を行います。	東部クリーンセンター
356	日暮クリーンセンター	2,709.04	1988	鉄骨造	改修	基幹改良工事等を行います。	日暮クリーンセンター
357	和名ヶ谷クリーンセンター	18,942.42	1995	鉄筋コンクリート造	改修	基幹改良工事を行います。 令和元年度に実施済	和名ヶ谷クリーンセンター
358	六和クリーンセンター	4,452.32	1966	鉄筋コンクリート造	解体	用途廃止した施設の解体工事を行います。 令和元年度に実施済	廃棄物対策課

個別施設の再編整備計画

大分類 環境施設

中分類 資源リサイクルセンター

【施設の現状及び課題】

資源リサイクルセンターは、建築後35年以上が経過しており、老朽化が進行しているため、計画的な対策が必要です。

【施設類型別基本方針】

資源リサイクルセンターの機能は、新設する（仮称）松戸市リサイクルプラザ（粗大ごみ等処理施設）に機能集約を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
359	資源リサイクルセンター	1,244.75	1981	鉄骨造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため機能集約を行います。	日暮クリーンセンター・廃棄物対策課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		（㎡）	（年）		
360	日暮資源リサイクル施設	415.55	1991	鉄骨造	日暮クリーンセンター

個別施設の再編整備計画

大分類 環境施設

中分類 処分場

【施設の現状及び課題】

建築後35年以上が経過しており、老朽化が進行しているため、計画的な対策が必要です。

【施設類型別基本方針】

周辺環境に配慮した適正な維持管理を行うとともに跡地利用計画についても検討していきます。

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
361	日暮最終処分場	96.46	1984	軽量鉄骨造	日暮クリーンセンター

個別施設の再編整備計画

大分類

中分類

【施設の現状及び課題】

多くの施設は、老朽化が進行しているため、計画的な対策が必要です。

【施設類型別基本方針】

耐用年数を目途に、各駅での需要動向や民間自転車駐車場の整備状況に応じて、規模の適正化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期 (R1～R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
363	五香駅東口第2自転車駐車場	638.74	1985	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。 令和3年度に実施済	交通政策課
367	八柱駅南口第1自転車駐車場	930.27	1985	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	交通政策課
368	北小金駅南口第1自転車駐車場	1,159.99	1986	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	交通政策課
369	北小金駅北口参道第1自転車駐車場	783.72	1983	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。	交通政策課
376	大橋自転車保管場所管理棟	20.46	1991	軽量鉄骨造	解体	施設の解体工事を行います。 令和3年度に実施済	交通政策課
379	新松戸駅西口高架下第一自転車駐車場	789.00	1979	鉄骨造	改修	施設の改修を行います。 令和2年度に実施済	交通政策課

個別施設の再編整備計画

大分類 その他施設

中分類 自転車駐車場

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
362	五香駅西口第1自転車駐車場	887.56	1985	鉄骨造	交通政策課
364	松戸駅西口公園下自転車駐車場	1,726.58	1984	鉄筋コンクリート造	交通政策課
365	松戸駅東口自転車駐車場(南棟)	1,273.83	1981	鉄骨造	交通政策課
366	常盤平駅北口第3自転車駐車場	875.37	1984	鉄骨造	交通政策課
370	北松戸駅西口自転車駐車場	2,229.84	1996	鉄骨造	交通政策課
371	稔台駅南口第1自転車駐車場	617.64	1988	鉄筋コンクリート造	交通政策課
372	六実駅第2自転車駐車場	637.30	1987	鉄骨造	交通政策課
373	松戸駅西口高架下自転車駐車場	360.00	1982	鉄骨造	交通政策課
374	松戸駅東口高架下自転車駐車場	200.00	1980	鉄骨造	交通政策課
375	馬橋東自転車保管場所管理棟	10.33	1996	軽量鉄骨造	交通政策課
377	馬橋駅西口高架下自転車駐車場	8.04	1987	軽量鉄骨造	交通政策課
378	六高台自転車保管場所管理棟	20.46	1990	軽量鉄骨造	交通政策課
380	新松戸駅西口第8自転車駐車場	10.50	2015	軽量鉄骨造	交通政策課

個別施設の再編整備計画

大分類

中分類

【施設の現状及び課題】

供用開始から30年以上経過しており施設が老朽化していることから、設備改修が必要です。  
建設に伴う貸付金及び起債の償還が、平成17年度をもって終了し、以降は、一般会計からの繰入に依存せず、独立採算性の原則に基づいた事業運営を行っています。

【施設類型別基本方針】

現施設の維持を基本として、適切な維持管理を実施します。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		（㎡）	（年）				
381	松戸駅西口地下駐車場	7,226.40	1985	鉄筋コンクリート造	改修	設備の改修を行います。	街づくり課

個別施設の再編整備計画

大分類

中分類

【施設の現状及び課題】

斎場及び北山市民会館は、老朽化が進行しており、修理等の施設維持管理費が高んでいること、また、安全面からも、今後の整備の方向性を再検討する必要があります。  
白井聖地公園管理事務所等については、老朽化が進行しているため、計画的な対策が必要です。

【施設類型別基本方針】

現施設の長寿命化・更新を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期 (R1～R10) [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
382	斎場	2,268.81	1974	鉄筋コンクリート造	改修	施設設備等の改修を行います。	地域福祉課
383	白井聖地公園管理事務所	239.80	1987	鉄骨造	改修	機械・電気設備の改修を行います。	健康推進課
386	北山市民会館	1,659.63	1974	鉄筋コンクリート造	改修	施設設備等の改修を行います。	地域福祉課

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
384	白井聖地公園無縁墓地	159.75	2007	鉄筋コンクリート造	健康推進課
385	白井聖地公園(便所)	89.00	2013	鉄筋コンクリート造	健康推進課

個別施設の再編整備計画

大分類

中分類

【施設の現状及び課題】

築年数30年以上を経過した施設が多くを占め、老朽化が進行しています。各施設の需要を踏まえて、統廃合、規模の適正化等を検討する必要があります。

【施設類型別基本方針】

総合福祉会館は、老朽化に伴い、複合化による建替えを図ります。  
その他の施設は、耐用年数を目途に、各施設の需要を踏まえて、規模の適正化を図ります。

【第1期に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	第1期（R1～R10） [取組]	事業内容	担当部署
		(㎡)	(年)				
389	やなぎ町会館	66.25	1979	木造	解体	施設の解体工事を行います。 令和2年度に実施済	廃棄物対策課
392	高塚新田集会所	229.18	1979	木造	改修	施設の改修を行います。	東部クリーンセンター
393	紙敷新田集会所	190.46	1980	木造	改修	施設の改修を行います。	東部クリーンセンター
394	七右衛門新田集会所	120.07	1975	木造	改修	施設の改修等を行います。	廃棄物対策課
395	秋山集会場	186.93	1979	木造	改修	施設の改修を行います。 令和3年度に実施済	東部クリーンセンター
396	旧青松園	346.21	1979	木造	改修	施設の改修等を行います。	環境業務課
405	旧中内青年館	294.30	1970	木造	解体	施設の解体工事を行います。	財産活用課
408	馬橋公衆便所	10.08	1985	軽量鉄骨造	改修	施設の改修を行います。 令和3年度に実施済	環境業務課
410	総合福祉会館	3,152.08	1976	鉄筋コンクリート造	更新	安全で充実した施設環境を確保するため複合化による建替えを行います。	高齢者支援課

個別施設の再編整備計画

大分類

中分類

【第2期以降に検討・実施する施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
388	すぐやる課詰所	-	1979	鉄筋コンクリート造	すぐやる課
390	金ヶ作育苗圃管理棟	279.41	1976	軽量鉄骨造	みどりと花の課
391	古ヶ崎本田集会所	79.49	1980	木造	道路建設課
397	松戸競輪場選手宿舎（A棟）	2,970.00	1990	鉄筋コンクリート造	公営競技事務所
398	松戸三丁目西自治会集会所	103.95	1960	木造	財産活用課
399	松戸市警防ネットワーク安全安心ステーション	104.34	2009	軽量鉄骨造	市民安全課
400	松戸地域職業訓練センター	1,221.40	1993	鉄筋コンクリート造	商工振興課
401	常盤平会館	197.67	1976	木造	下水道維持課
402	新松戸未来館	571.45	2009	鉄筋コンクリート造	新松戸支所
403	相川会館	132.50	1976	軽量鉄骨造	財産活用課
404	旧向新橋青年館	194.95	1969	木造	青少年会館
406	宮前公衆便所	11.14	1978	鉄筋コンクリート造	環境業務課
407	北松戸公衆便所	23.57	1982	鉄筋コンクリート造	環境業務課
409	新松戸公衆便所	48.41	1989	鉄筋コンクリート造	環境業務課

【既に除却した施設】

施設番号	施設名称	延床面積	建築年	構造	担当部署
		(㎡)	(年)		
387	(旧)レントゲン車庫	90.00	1979	木造	市立総合医療センター



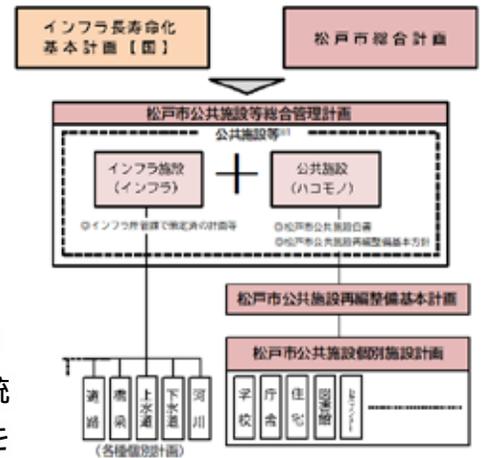
387	(旧)レントゲン車庫	-	-	-	-
-----	------------	---	---	---	---

2019年2月に売却

# 松戸市公共施設等総合管理計画の改訂について

## 1. 現行計画策定の背景と目的

- 国は、H25.11月「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、地方公共団体においても、公共施設等の総合かつ計画的な管理を推進するため「公共施設等総合管理計画」の策定が要請された。
- 総合管理計画は、市の状況や公共施設等を取り巻く現状や課題などを踏まえ、公共施設等の管理等に関する基本的な考え方や取組の方向性を示した計画。
- 本市では、総合管理計画をH29.3月に策定し、公共施設等の全体を把握するとともに、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い、適正規模・適正配置を図り、将来的な財政負担の縮減と平準化を目指している。



## 2. 計画改訂について

- 社会情勢の変化や他の計画との整合性の確保など必要に応じて柔軟に計画の見直しを行うものとしている。
  - 策定から一定期間が経過し（当初策定から5年が経過）、新たな課題（脱炭素化の取組等）への対応が必要なこと。
  - インフラ及び公共施設に関し、個別計画（長寿命化計画）の策定が進んだことから、内容の整合性を図る必要性があること。

以上を踏まえ、今後の整備において、地方財政措置を活用するためにも、松戸市公共施設等総合管理計画の見直しを行う。

参考（国からの通知等）

### 【R4.4.1改訂\_公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針（総務省）】

「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」の改訂とあわせ、総合管理計画の改訂が未完了の地方公共団体は、適切に見直しを進め、R5年度末までに完了させることが示された。また、公共施設等適正管理推進事業債は、事業期間がR8年度まで延長され、脱炭素化事業が新たに追加された。

# 令和元年度小金原地域懇談会 開催結果

## 令和元年度小金原地域懇談会

～将来の小金原市民センターのあり方について考える～

開催日：令和2年2月9日(日) 14:30～16:30

会場：小金原市民センター2階 ホール

出席者：約20名

### プログラム

これまでの取組みのおさらい

先進事例の紹介

小金原市民センターの現状共有

グループワーク

全体発表

これからの進め方



### 令和元年度小金原地域懇談会（今回）

他市の学校施設・地域交流施設の先進事例や**小金原市民センターの現状と課題を共有し、これからの市民センターの使い方や将来の目指すべき方向性について検討**しました。

### 先進事例の見学ツアー（令和2年度開催予定）

小金原地域懇談会で参加者の皆さんから挙げられた意見をもとに、参考になりそうな事例を事務局で選定し、**参加者の皆さんで他市の先進事例の見学を行う予定**です。

### 小金原地域ワークショップ（令和2年度開催予定）

先進事例の見学ツアーで見てきた事例を参考に、将来の小金原市民センターの改修や建替えを想定して、**市民センターに導入する機能や配置などについて具体的な検討を行う予定**です。

令和4年度 事業別スケジュール(案)

事業名	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
公共施設等 改訂の 総合管理計画			庁内調整						庁内調整			庁内調整
			第1回審議会					第2回審議会			第3回審議会	
			方向性									
モデル 地域								視察研修	WS			

公共施設再編整備推進審議会

第1回審議会：改訂に向けた方向性の確認

第2回審議会：素案作成に向けた調整・協議

第3回審議会：素案作成に向けた調整・協議

## 松戸市公共施設再編整備推進審議会委員名簿

敬称略

委員	氏名	役職等	選出区分
委員	やなぎさわ かなめ 柳澤 要	千葉大学大学院工学研究院 教授	学識経験者
委嘱期間：令和3年11月1日～令和5年10月31日			
委員	ふじむら りゅうじ 藤村 龍至	東京藝術大学美術学部建築科 准教授	学識経験者
委嘱期間：令和3年11月1日～令和5年10月31日			
委員	いけざわ りゅうぞう 池澤 龍三	一般財団法人建築保全センター 第三研究部 次長	学識経験者
委嘱期間：令和3年11月1日～令和5年10月31日			
委員	むらやま あきと 村山 顕人	東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻 准教授	学識経験者
委嘱期間：令和3年11月1日～令和5年10月31日			
委員	おがわ さなえ 小川 早苗	松戸市社会福祉協議会 副会長	市民関係団体
委嘱期間：令和3年11月1日～令和5年10月31日			
委員	しぶや ひろゆき 渋谷 寛之	松戸市町会・自治会連合会 小金原地区地区長	市民関係団体
委嘱期間：令和3年11月1日～令和5年10月31日			